

CW-C4020

ユーザーズガイド

# もくじ

<b>ご使用の前に</b> .....	<b>4</b>	メンテナンスボックスの空き容量の確認 .... 31	メンテナンスボックスの交換手順 .... 31
本製品マニュアルの使い方 .....	4	プリンタードライバーの設定 .....	34
最新版のダウンロード .... 4		用紙定義 .... 34	
本文中のマークについて .... 5		用紙名 .... 34	
本製品のモデルについて .....	6	幅 .... 35	
フォトインク仕様/ マットインク仕様 .... 6		長さ .... 35	
製品とドライバーのバージョン .....	7	ページ間距離 .... 35	
製品のバージョン確認方法 .... 7		用紙形態 .... 35	
プリンタードライバーのバージョン確認方法 .... 7		用紙節約 .... 35	
掲載画面 .....	7	用紙種類 .... 36	
安全にお使いいただくために .....	8	印刷品質 .... 36	
設置上のご注意 .... 8		色補正方法 .... 37	
取り扱いのご注意 .... 8		特色設定 .... 37	
電源のご注意 .... 9		印刷後用紙動作設定 .... 37	
インクカートリッジに関するご注意 .... 11		ブザー設定 .... 37	
メンテナンスボックスに関するご注意 .... 13		一時停止設定 .... 37	
注意ラベル .... 14		用紙検出（ブラックマーク/ギャップ） .... 37	
対応用紙 .....	15	用紙のセット・交換 .....	39
用紙の形態・形状・サイズ .... 15		ロール紙のセット .... 40	
用紙種類 .... 16		ファンフォールド紙のセット .... 45	
使用できない用紙 .... 17		シャッターの調整 .... 50	
各部の名称とはたらき .....	18	用紙を取り除く .... 52	
本体前面 .... 18			
本体内部 .... 19			
本体背面 .... 20			
コネクター .... 21			
操作パネル .... 22			
<b>基本の操作</b> .....	<b>24</b>	<b>メンテナンス</b> .....	<b>54</b>
電源のオン/オフ .....	24	外装のクリーニング .....	54
電源のオン .... 24		プラテンのクリーニング .....	55
電源のオフ .... 24		オートカッターのクリーニング .....	57
プリンターの状態を確認する .....	25	プリントヘッドのクリーニング .....	58
用紙の情報を確認する .... 25		ノズルチェックパターンの印刷 .... 58	
消耗品の状態を確認する .... 26		ヘッドクリーニング .... 59	
ノズルチェックパターンの印刷 .... 26			
ステータスシート印刷 .... 27			
ネットワークの接続状態や設定情報を確認する .... 27			
インクカートリッジの交換 .....	28	<b>困ったときは</b> .....	<b>61</b>
インク残量の確認 .... 28		画面にメッセージが表示された .....	61
インクカートリッジの交換手順 .... 28		印刷品質に問題がある .....	64
メンテナンスボックスの交換 .....	31	横方向に白スジが印刷される .... 64	
		白スジや黒スジが印刷される .... 64	
		端の方に白スジや黒スジが印刷される .... 64	
		印刷された色がおかしい .... 64	
		印刷がぼやける・文字が二重になる .... 64	
		印刷位置がずれる .... 65	
		用紙が汚れる・インクが付着する .... 65	
		用紙をセットしたら、用紙が送り出されてエラーになる .... 65	

コンピューターから印刷できない/急に印刷できなくなった .....	66
プリンタードライバーのインストール確認 ....	66
電源がオンにならない ....	66
PC上で印刷キャンセルしても本体パネル表示が「印刷中」のまま動かない ....	66
ロール紙が詰まった .....	67
ファンフォールド紙が詰まった .....	69

---

## 仕様 ..... 71

製品仕様 .....	71
電氣的仕様 ....	72
外形寸法 ....	73
環境仕様 .....	74
用紙仕様 .....	75
インクカートリッジ .....	76
メンテナンスボックス .....	77

---

## 付録 ..... 78

消耗品とオプション品 .....	78
インクカートリッジ ....	78
メンテナンスボックス ....	79
排紙トレイ ....	80
OT-WA34 ....	82
使用制限 .....	85
お問い合わせ前の確認事項 .....	86
ご注意 .....	87
商標 .....	87

---

# ご使用前に

---

本章では、本製品をご使用いただく前に知っておいていただきたい情報について説明しています。

## 本製品マニュアルの使い方

<p>紙のマニュアル</p> 	<p><b>はじめにお読みください</b></p> <p>本製品の同梱品の確認・設置・セットアップの方法について説明しています。また、本製品を取り扱う上での注意事項も記載しています。安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、ご使用前には必ずお読みください。</p>
<p>パソコンで見るマニュアル</p> 	<p><b>ユーザーズガイド（本書）</b></p> <p>本製品の機能や操作方法、メンテナンスに関する情報や各種トラブルの解決方法について説明しています。以下の URL からご覧ください。</p> <p><a href="https://www.epson.jp/support/support_menu/ks/19.htm">https://www.epson.jp/support/support_menu/ks/19.htm</a></p>
<p>パソコンで見るマニュアル</p> 	<p><b>CW-C4020 詳細取扱説明書</b></p> <p>本製品のセットアップや日常的に行う作業、システム開発に必要な情報を説明しています。以下の URL からご覧ください。</p> <p><a href="https://www.epson.jp/support/support_menu/ks/19.htm">https://www.epson.jp/support/support_menu/ks/19.htm</a></p>
<p>パソコンで見るマニュアル</p> 	<p><b>Web 動画マニュアル</b></p> <p>セットアップの方法を動画で分かりやすく説明しています。以下の URL からご覧ください。</p> <p><a href="https://support.epson.net/p_doc/968/">https://support.epson.net/p_doc/968/</a></p> <p>動画の内容は変わることがあります。</p>

---

## 最新版のダウンロード

プリンタードライバー、ユーティリティー、マニュアル類の最新版は、下記 URL からダウンロードできます。

[https://www.epson.jp/support/support\\_menu/ks/19.htm](https://www.epson.jp/support/support_menu/ks/19.htm)

---

## 本文中のマークについて

本書では、以下のマークを用いて重要な事項を記載しています。

### 安全に関するマーク

本製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作やお取り扱いを次の記号で警告表示しています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

 <b>警告</b>	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 <b>注意</b>	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。

### 一般情報に関するマーク

 <b>重要</b>	ご使用上、必ずお守りいただきたいことを記載しています。この表示を無視して誤った取り扱いをすると、本製品の故障や動作不良の原因になる可能性があります。
 <b>参考</b>	補足説明や知っておいていただきたいことを記載しています。
	関連した内容の参照ページを示しています。

## 本製品のモデルについて

---

### フォトインク仕様/ マットインク仕様

本製品は、フォトインク（BK）またはマットインク（MK）いずれかのブラックインクが使えます。初期充填時に、どちらのブラックインクを使用するのかを設定します。

それぞれの仕様で使える用紙については、[「用紙仕様」75 ページ](#)を参照してください。

**！重要**

初期充填時に設定したブラックインクの仕様は、一度設定したら変更できません。

## 製品とドライバーのバージョン

製品のファームウェアとプリンタードライバー、ユーティリティーはすべて最新のバージョンの組み合わせでご使用ください。🔗 [「最新版のダウンロード」 4 ページ](#)

### 製品のバージョン確認方法

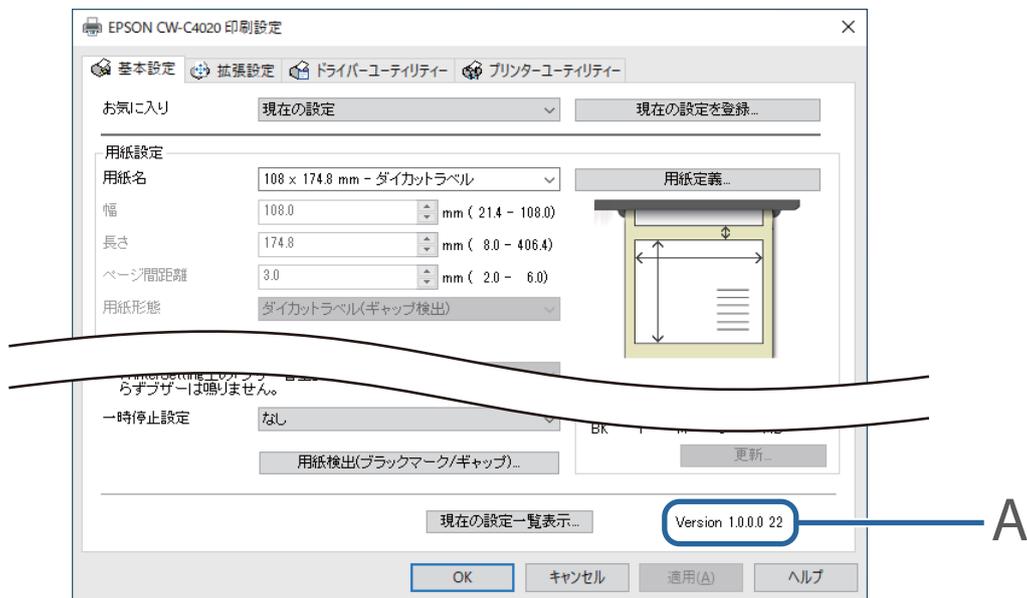
ステータスシート印刷で、お使いの製品ファームウェアのバージョンを確認できます。ステータスシート印刷結果を確認してください。🔗 [「ステータスシート印刷」 27 ページ](#)

操作パネルからも確認できます。

[Menu] - [情報確認/印刷] - [ファームウェアバージョン]

### プリンタードライバーのバージョン確認方法

プリンタードライバーの画面でバージョンを確認できます。



A: プリンタードライバーバージョン

## 掲載画面

お使いの製品および OS によって、本文中の表記と実際に表示される Windows の画面が異なる場合があります。本書では、特に指定がない限り Windows 10 の画面を掲載しています。

## 安全にお使いいただくために

本製品を安全にお使いいただくために、お使いになる前には、必ず本書および本製品に添付されているその他の取扱説明書をお読みください。本書は、製品の不明点をいつでも解決できるように大切に保管してください。

---

### 設置上のご注意

#### ⚠ 警告

本製品を布などで覆ったり、風通しの悪い場所に設置しないでください。内部に熱がこもり、火災になるおそれがあります。

#### ⚠ 注意

- 不安定な場所、他の機器の振動が伝わる場所に設置・保管しないでください。落ちたり倒れたりして、けがをするおそれがあります。
- 油煙やホコリの多い場所、水に濡れやすいなど湿気が多い場所に置かないでください。感電・火災のおそれがあります。
- 本製品を持ち上げる際は、無理のない姿勢で作業してください。無理な姿勢で持ち上げると、けがをするおそれがあります。
- プリンターの上に重いもの(10 kg 以上) や、振動するものを載せないでください。重量物を載せる場合は、お客様ご自身で動作をご確認ください。

---

### 取り扱いのご注意

#### ⚠ 警告

- アルコール、シンナーなどの揮発性物質のある場所や火気のある場所では使用しないでください。感電・火災のおそれがあります。
- 煙が出たり、変なにおいや音がしたりなど異常状態のまま使用しないでください。感電・火災のおそれがあります。異常が発生したときは、すぐに電源をオフにし、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口に相談してください。
- 異物や水などの液体が内部に入ったときは、そのまま使用しないでください。感電・火災のおそれがあります。すぐに電源をオフにし、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口に相談してください。
- マニュアルで指示されている箇所以外の分解は行わないでください。
- お客様による修理は、危険ですから絶対にしないでください。
- 可燃ガスおよび爆発性ガス等が大気中に存在するおそれのある場所では使用しないでください。また、本製品の内部や周囲で可燃性ガスのスプレーを使用しないでください。引火による火災のおそれがあります。
- 各種ケーブルは、マニュアルで指示されている以外の配線をしないでください。発火による火災のおそれがあります。また、接続した他の機器にも損傷を与えるおそれがあります。
- 製品内部の、マニュアルで指示されている箇所以外には触れないでください。感電や火傷のおそれがあります。
- 開口部から内部に、金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落としたりしないでください。感電・火災のおそれがあります。
- 本体の画面が破損したときは、中の液晶に十分注意してください。万一以下の状態になったときは、応急処置をしてください。
  - 皮膚に付着したときは、付着物を拭き取り、水で流し、石けんでよく洗い流してください。
  - 目に入ったときは、きれいな水で最低 15 分間洗い流した後、医師の診断を受けてください。

- 口に入ったときは、速やかに医師に相談してください。

## 注意

- 本製品の上に乗ったり、重いものを置いたりしないでください。特に、子どものいる家庭ではご注意ください。倒れたり壊れたりして、けがをするおそれがあります。
- 各種ケーブルやオプションを取り付ける際は、取り付ける向きや手順を間違えないでください。火災やけがのおそれがあります。マニュアルの指示に従って、正しく取り付けてください。
- 本製品を移動する際は、電源をオフにし、電源プラグをコンセントから抜き、全ての配線を外したことを確認してから行ってください。コードが傷つくなどにより、感電・火災のおそれがあります。
- 電源がオンの状態で本製品に振動や衝撃を与えないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。
- 本製品を保管・輸送するときは、傾けたり、立てたり、逆さまにしないでください。インクが漏れるおそれがあります。
- カッターは子どもの手の届く場所に保管しないでください。カッターの刃でけがをするおそれがあります。カッターを交換するときは、取り扱いに注意してください。

---

## 電源のご注意

### 警告

- 指定の AC アダプター (AC ADAPTER, K1) 以外は使用しないでください。また、指定の AC アダプターを他の機器に使用しないでください。感電・火災のおそれがあります。
- AC アダプターを取り扱う際は、以下の点を守ってください。感電・火災のおそれがあります。
  - 雨や水のかかる場所で使用しない
  - 電源コードで吊り下げない
  - コネクタにクリップなどの金属性のものを接触させない
  - 布団などで覆わない
- 電源プラグは、ホコリなどの異物が付着した状態で使用しないでください。感電・火災のおそれがあります。
- 電源プラグは刃の根元まで確実に差し込んで使用してください。感電・火災のおそれがあります。
- 付属の電源コード以外は使用しないでください。また、付属の電源コードを他の機器に使用しないでください。感電・火災のおそれがあります。
- 破損した電源コードを使用しないでください。感電・火災のおそれがあります。電源コードが破損したときは、エプソンの修理窓口にご相談ください。また、電源コードを破損させないために、以下の点を守ってください。
  - 電源コードを加工しない
  - 電源コードに重いものを載せない
  - 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない
  - 熱器具の近くに配線しない
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電のおそれがあります。
- 電源コードのたこ足配線はしないでください。発熱して火災になるおそれがあります。電源コンセントから直接電源を取ってください。
- 電源プラグは定期的にコンセントから抜いて、刃の根元、および刃と刃の間を清掃してください。電源プラグを長期間コンセントに差したままにしておくと、電源プラグの刃の根元にホコリが付着し、ショートして火災になるおそれがあります。
- 電源プラグをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らずに、電源プラグを持って抜いてください。コードの損傷やプラグの変形による感電・火災のおそれがあります。

## ご使用前に

- 本製品の電源をオンにしたままでコンセントから電源プラグを抜き差ししないでください。感電のおそれがあります。

### 注意

長期間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。

## インクカートリッジに関するご注意

### ⚠ 注意

- 製品の機種型番によって、使用できるインクカートリッジが異なります。お使いのプリンターの機種型番に合うインクカートリッジを使用してください。  
📄 [「インクカートリッジ」76 ページ](#)
- 新しいインクカートリッジは、よく振ってからセットしてください。
- インクカートリッジの IC チップには触らないでください。正常に動作・印刷できなくなるおそれがあります。
- 本製品のインクカートリッジは、IC チップでインク残量などの情報を管理しているため、使用中に取り外しても再装着して使用できます。ただし、インクが残り少なくなったインクカートリッジを取り外すと、再装着しても使用できないことがあります。また、再装着の際は、プリンターの信頼性を確保するためにインクが消費されることがあります。
- ブラックインクを交換する際は、現在セットされているものと同じ仕様のブラックインクをセットしてください。本製品は異なる仕様のブラックインクをセットしても動作しません。
- インクカートリッジは、全色セットしてください。全色セットしないと印刷できません。
- 本製品はプリントヘッドの品質を維持するため、インクが完全になくなる前に動作を停止するように設計されており、使用済みインクカートリッジ内に多少のインクが残ります。
- プrintヘッドを良好な状態に保つため、印刷時以外にもインクカートリッジ交換時・ヘッドクリーニング時などのメンテナンス動作で全色のインクが消費されます。
- 充填中（①（電源）LED の点滅中）は、電源をオフにしたり、インクカートリッジカバーを開けたりしないでください。カバーを開けると、閉じたときにインクが再度充填され、さらにインクが消費されます。また、正常に印刷できなくなるおそれがあります。
- モノクロ印刷した場合でも、印刷、およびプリントヘッドを良好な状態に保つための動作で全色のインクが使われます。
- インクカートリッジを分解しないでください。分解するとインクが目に入ったり皮膚に付着するおそれがあります。
- インクカートリッジを分解または改造しないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。
- 古くなったインクカートリッジを使用すると印刷品質が低下します。開封後は 6 ヶ月以内に使い切ってください。未開封の推奨使用期限は、インクカートリッジの個装箱をご覧ください。
- インクが皮膚に付いてしまったり、目や口に入ってしまったときは以下の処置をしてください。
  - 皮膚に付着したときは、すぐに水や石けんで洗い流してください。
  - 目に入ったときはすぐに水で洗い流してください。そのまま放置すると目の充血や軽い炎症をおこすおそれがあります。異常がある場合は、速やかに医師に相談してください。
  - 口に入ったときは、すぐに吐き出し、速やかに医師に相談してください。
- 取り外したインクカートリッジはインク供給孔部にインクが付いていることがありますので、周囲を汚さないようにご注意ください。
- インクカートリッジの袋は、本体に取り付ける直前まで開封しないでください。
- インクカートリッジは強く振らないでください。強く振ったり振り回したり、側面を強く押ししたりすると、カートリッジからインクが漏れるおそれがあります。
- カートリッジセット部に異物を入れたり落としたりしないでください。印刷できなくなるおそれがあります。落としてしまったときは、セット部に傷をつけないように取り除いてください。
- 購入直後のインク初期充填では、プリントヘッドノズル（インクの吐出孔）の先端部分までインクを満たして印刷できる状態にするため、その分インクを消費します。そのため、初回は 2 回目以降に取り付けるインクカートリッジよりも印刷できるページ数が少なくなることがあります。

## ご使用前に

- 本体の $\odot$ （電源）ボタンで電源をオフにするとプリントヘッドは自動的にキャップ（ふた）をされ、インクの乾燥を防ぎます。インクカートリッジ取り付け後、本製品を使用しないときは、必ず本体の $\odot$ （電源）ボタンで電源をオフにしてください。電源がオンの状態のまま、電源プラグを抜いたり、プレーカーを切ったりしないでください。
- アート紙等の表面撥水処理を施した用紙に印刷すると、インク速乾性が悪く印刷汚れを起こす場合があります。また、光沢紙に印刷した場合は、印刷面に触れると指の跡が付いたりインクが指に付着することがあります。印刷汚れを起こさない用紙を選定して、ご使用ください。
- インクカートリッジは、子どもの手の届かない場所に保管してください。
- インクカートリッジは冷暗所で保管することをおすすめします。
- インクカートリッジを寒い所に長時間保管していたときは、3時間以上室温で放置してからお使いください。
- 本製品を保管、または輸送するときは、本製品からインクカートリッジを取り外さないでください。

---

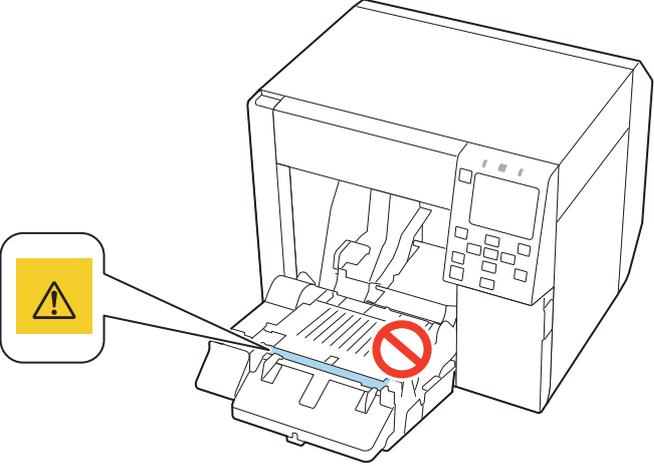
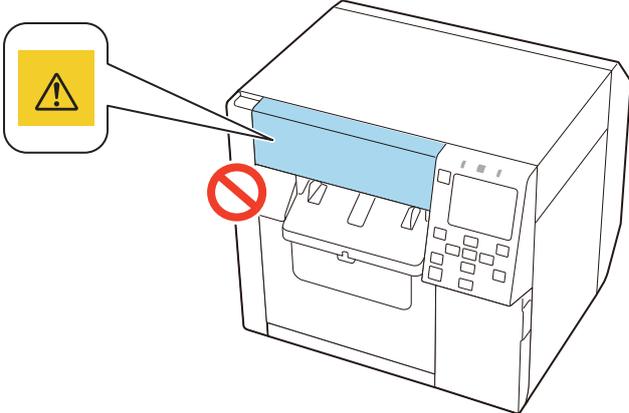
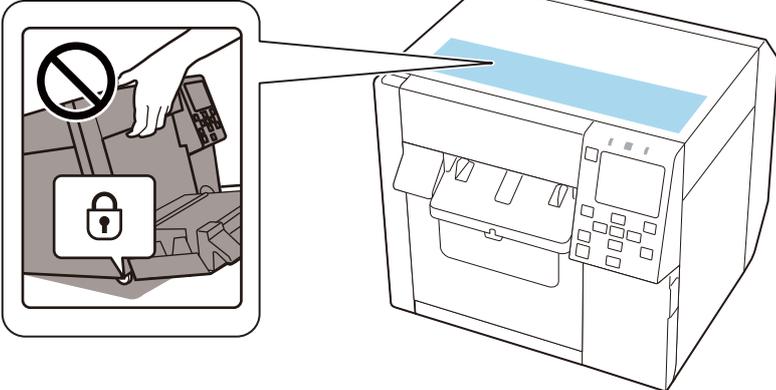
## メンテナンスボックスに関するご注意

### ⚠ 注意

- 子供の手の届かない場所に保管してください。また、インクは飲まないでください。
- メンテナンスボックスを分解または改造しないでください。分解するとインクが目に入ったり皮膚に付着するおそれがあります。
- メンテナンスボックス上の IC チップは触らないでください。
- 使用可能なメンテナンスボックスを取り外して長期間放置した場合は再使用しないでください。
- メンテナンスボックス上面のフィルムは剥がさないでください。
- インクが皮膚に付いてしまったり、目や口に入ってしまったときは以下の処置をしてください。
  - 皮膚に付着したときは、すぐに水や石けんで洗い流してください。
  - 目に入ったときはすぐに水で洗い流してください。そのまま放置すると目の充血や軽い炎症をおこすおそれがあります。異常がある場合は、速やかに医師に相談してください。
  - 口に入ったときは、すぐに吐き出し、速やかに医師に相談してください。
- 使用したメンテナンスボックスは強く振らないでください。強く振ったり振り回したりすると、メンテナンスボックスからインクが漏れるおそれがあります。
- 高温下及び凍結状態での保存は避けてください。
- 直射日光を避けてください。

## 注意ラベル

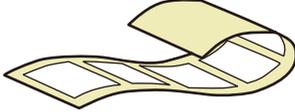
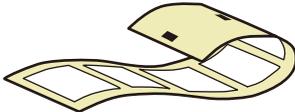
本製品に貼付されているラベルは、以下の注意事項を示しています。

<p>⚠ 注意</p>	<p>オートカッターの刃に手を触れないでください。けがをするおそれがあります。</p>  <p>The diagram shows the automatic cutter unit of the machine. A yellow warning label with a black exclamation mark inside a triangle is shown with a callout line pointing to the blade area. A red prohibition sign (a circle with a diagonal slash) is placed over the blade area to indicate that touching it is prohibited.</p>
<p>⚠ 注意</p>	<p>オートカッターの可動刃に手を触れないでください。けがをするおそれがあります。ラベルはオートカッターユニットの裏側に貼り付けられているため、取り外した場合に確認できます。</p>  <p>The diagram shows the automatic cutter unit from a different angle. A yellow warning label with a black exclamation mark inside a triangle is shown with a callout line pointing to the moving blade area. A red prohibition sign is placed over the blade area to indicate that touching it is prohibited.</p>
<p>⚠ 注意</p>	<p>手指の挟み込みを防ぐため、本体を設置面から浮かせるとロック機構が動作し、カバーは閉まりません。本製品を使用するときは、水平な場所に設置してご使用ください。</p>  <p>The diagram shows the automatic cutter unit. A yellow warning label with a black exclamation mark inside a triangle is shown with a callout line pointing to the lock mechanism. An inset diagram shows a hand attempting to lift the unit, with a red prohibition sign over the hand and a lock icon below it, indicating that the lock mechanism will engage and prevent the cover from closing.</p>

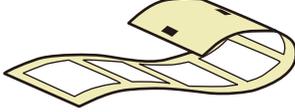
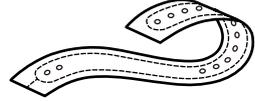
## 対応用紙

本製品で使える、用紙の形態・形状・サイズ、用紙種類および使用できない用紙について説明します。  
 詳しい仕様については、CW-C4020 詳細取扱説明書を参照してください。

### 用紙の形態・形状・サイズ

用紙の形態	用紙の形状	用紙幅 (mm)	台紙幅 (mm)	ラベル幅 (mm)	ラベル間距 離 (mm)
粘着加工なしの連続紙 (ブラックマーク基準 <sup>*1</sup> ) 	□ロール紙 	25.4 ~ 108	---	---	---
粘着加工なしの連続紙 (ブラックマーク基準 <sup>*1</sup> ) 	ファンフォールド紙 	50 ~ 108	---	---	---
粘着加工なしの連続紙 (ブラックマークなし) 	□ロール紙 	25.4 ~ 108	---	---	---
全面ラベル紙 (ブラックマーク基準または ブラックマークなし) 	□ロール紙 	---	25.4 ~ 112	21.4 ~ 108	---
ダイカットラベル紙 (ギャップ基準 <sup>*2</sup> ) 	□ロール紙 	---	25.4 ~ 112	21.4 ~ 108	2.0 ~ 6.0
ダイカットラベル紙 (ブラックマーク基準 <sup>*1</sup> ) 	□ロール紙 	---	25.4 ~ 112	21.4 ~ 108	2.0 ~ 6.0

ご使用前に

用紙の形態	用紙の形状	用紙幅 (mm)	台紙幅 (mm)	ラベル幅 (mm)	ラベル間距離 (mm)
ダイカットラベル紙 (ブラックマーク基準*1) 	ファンフォールド紙 	---	50 ~ 112	46 ~ 108	2.0 ~ 6.0
リストバンド用紙 (ブラックマーク基準*1) 	ロール紙 	販売店にお問 い合わせくだ さい。	---	---	---

\*1：用紙の裏に印刷された黒いマークを基準に、印刷位置を検知します。

\*2：ラベル間のすき間を基準に、印刷位置を検知します。

参考	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>•長さ 10mm 未満のラベルをオートカットした場合、印刷したラベルが固定刃付近に留まり、取り除きにくくなる場合があります。</li> <li>•ダイカットラベルを使用する場合、型抜きされたラベルの形状や紙厚、硬さによっては、プリンターの内部でラベルが台紙から剥がれるおそれがあります。用紙仕様以外のダイカットラベルを使用したい場合は、事前に販売店にお問い合わせください。</li> </ul>

## 用紙種類

対应用紙種類は、使用するブラックインクの種類によって以下の通り異なります。

用紙種類	マットインク使用時	フォトインク使用時
普通紙	✓	-
マット紙	✓	✓
上質紙	✓	-
合成紙	✓	✓
リストバンド用紙	✓	-
光沢紙	-	✓
光沢フィルム	-	✓
高光沢紙	-	✓

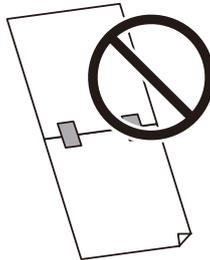
## 使用できない用紙

以下のような用紙はセットしないでください。紙詰まりや印刷汚れの原因になります。

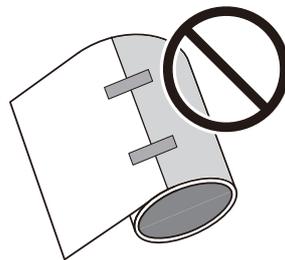
- サーマル紙



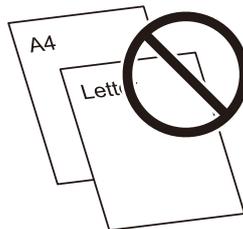
- テープなどで繋ぎ、延長した用紙



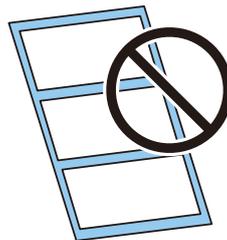
- テープなどで芯に止めている用紙



- A判、B判などの用紙



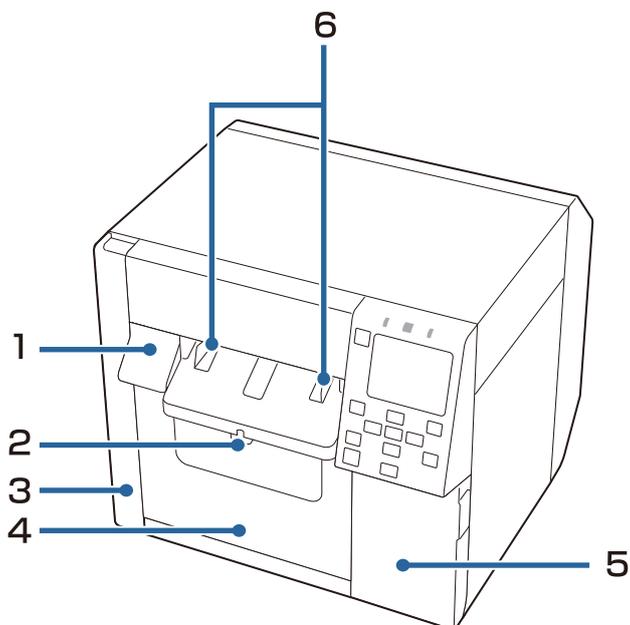
- 台紙が透明の用紙



## 各部の名称とはたらき

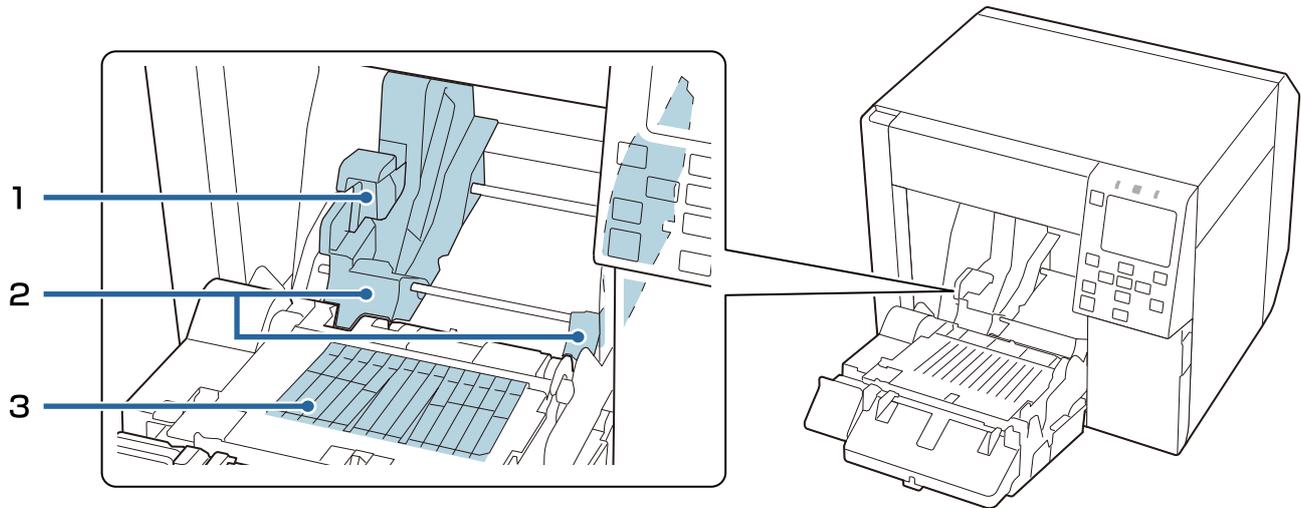
ここでは、主な操作部を説明します。

### 本体前面



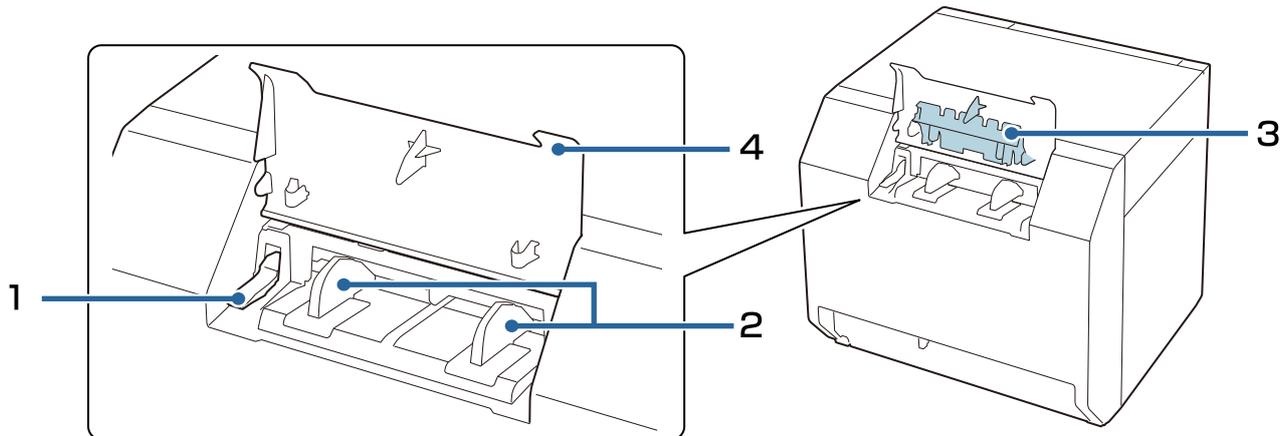
No.	名称	説明
1	リリースレバー	手前に引くと、前面カバーが開きます。
2	ロックレバー（排紙ガイド）	押し下げると排紙ガイドが調整できるようになります。 カチッと音がするまで引き上げると排紙ガイドが固定されます。
3	メンテナンスボックスカバー	メンテナンスボックスを取り付け/交換するときに開けます。 ☞ <a href="#">「メンテナンスボックスの交換」31 ページ</a>
4	前面カバー	用紙をセット・交換したりするときに開けます。
5	インクカートリッジカバー	インクカートリッジを取り付け/交換するときに開けます。 ☞ <a href="#">「インクカートリッジの交換」28 ページ</a>
6	排紙ガイド	用紙が排出される際に用紙がずれないようにするためのガイドです。用紙幅に合わせて調整します。

## 本体内部



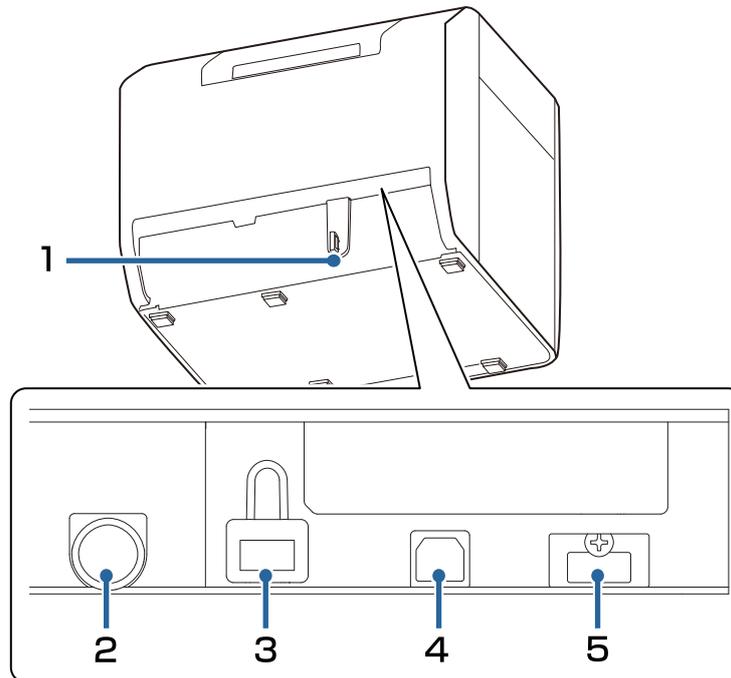
No.	名称	説明
1	ロックレバー (ロール紙ガイド)	引き上げるとロール紙ガイドが調整できるようになります。 押し下げるとロール紙ガイドが固定されます。
2	ロール紙ガイド	ロール紙を固定するためのガイドです。用紙幅に合わせて調整します。
3	シャッター	用紙幅に合わせてシャッターの開閉をします。 📖 「シャッターの調整」 50 ページ

## 本体背面



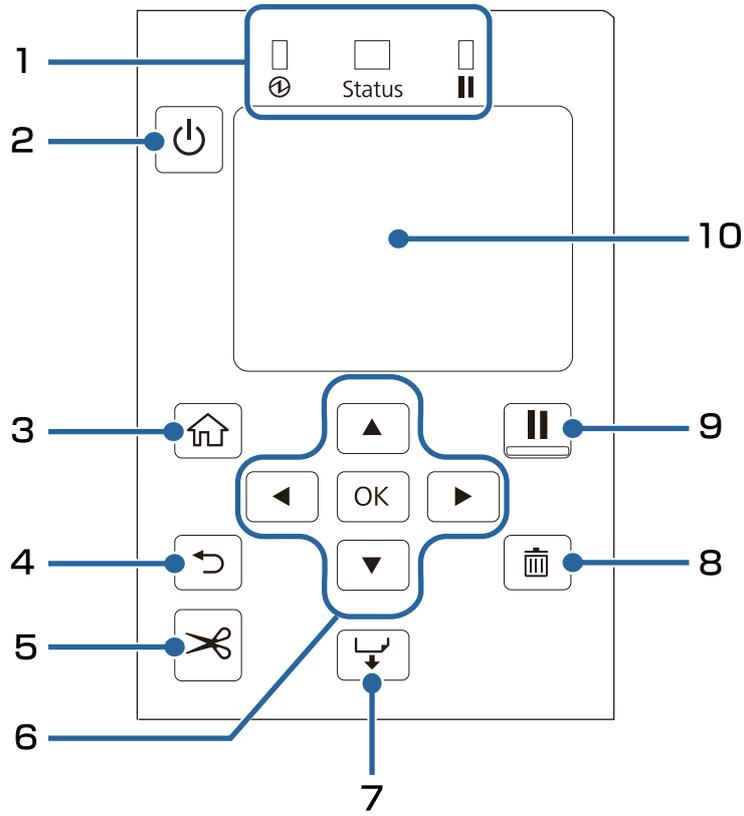
No.	名称	説明
1	ロックレバー（ファンフォールド紙ガイド）	引き上げるとファンフォールド紙ガイドを調整できます。 引き下げるとファンフォールド紙ガイドを固定します。
2	ファンフォールド紙ガイド	用紙が本製品の内部に送られる際に用紙がずれないようにするためのガイドです。用紙幅に合わせて調整します。
3	紙送りガイド	ファンフォールド紙を使用するときに、前面カバー内に取り付けます。
4	背面カバー	ファンフォールド紙をセット・交換するときに開けます。 📖 「ファンフォールド紙のセット」45ページ

## コネクター



No.	名称	説明
1	ワイヤーサドル	USB ケーブルを通して、ケーブルの抜けを防止します。
2	電源コネクター	電源ケーブルを接続します。
3	LAN ポート	LAN ケーブルを接続します。
4	USB B ポート	USB (Type B)ケーブルを接続します。
5	USB A ポート (オプション専用ポート)	オプションの無線 LAN ユニット (OT-WL06) を接続します。

## 操作パネル



No.	名称	説明
1	LED	LEDの点滅によって、プリンターの状態を確認できます。 詳しくはCW-C4020 詳細取扱説明書を参照してください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>● (電源) LED プリンターの電源がオンのときに、点灯します。印刷中やインクの充填中に、点滅します。</li> <li>● Status LED プリンターに異常があるときに、点灯・点滅します。</li> <li>● (ポーズ) LED プリンターが動作を中断しているときに、点灯・点滅します。</li> </ul>
2	⏻ (電源) ボタン	電源のオン/オフができます。
3	🏠 (ホーム) ボタン	ホーム画面を表示します。
4	↶ (戻る) ボタン	前の画面に戻ります。
5	✂ (カット) ボタン	用紙をカットします。
6	▲◀▶▼ (選択) ボタンと OK ボタン	▲◀▶▼ ボタンでメニューや項目を選択し、OK ボタンで確定します。
7	⏴ (紙送り) ボタン	短く押すと、1 ページ分用紙が送られます。 押し続けると、連続して用紙が送られます。
8	🗑 (キャンセル) ボタン	印刷をキャンセルします。 プリンターの一時停止中に🗑 (キャンセル) ボタンを押し、[キャンセル選択] 画面で [先頭フォーマットのみ]、または [すべてのフォーマット] を選択し印刷のキャンセルを行います。

ご使用前に

No.	名称	説明
9	⏸ (ポーズ) ボタン	<ul style="list-style-type: none"><li>• 印刷中に押した場合 印刷中のページを印刷後に一時停止し、⏸ (ポーズ) LED が点灯します。もう一度押すと印刷を再開し、⏸ (ポーズ) LED が消灯します。</li><li>• 印刷待機中に押した場合 プリンターが一時停止し、⏸ (ポーズ) LED が点灯します。もう一度押すと印刷待機中になり、⏸ (ポーズ) LED が消灯します。</li><li>• エラーによる一時停止中に押した場合 プリンターの一時停止を解除し、⏸ (ポーズ) LED が消灯します。</li></ul>
10	画面	本製品の状態やメニュー、エラーメッセージなどを表示します。

---

# 基本の操作

---

本章では、本製品の基本的な操作方法について説明しています。

## 電源のオン/オフ

---

### 電源のオン

①（電源）LED が点灯するまで、（電源）ボタンを押してください。

---

### 電源のオフ

本体画面が電源オフ確認画面に切り替わるまで、（電源）ボタンを押してください。電源オフ確認画面で「はい」を選択すると、（電源）LED が消灯して電源が切れます。

## プリンターの状態を確認する

LED の点灯/点滅と本体の画面から、プリンターの状態を確認できます。

また、ステータスシート印刷によって、プリンターの各種設定状態やノズルチェックパターンを確認できます。

[「ステータスシート印刷」 27 ページ](#)

---

## 用紙の情報を確認する

プリンターにセットされている用紙の種類、給紙方法は、本体のホーム画面で確認できます。



### 参考

このエリアを選択すると、[Menu]-[用紙設定] のメニューが表示され、設定を変更できます。用紙設定はプリンタードライバーからも設定できます。

[「プリンタードライバーの設定」 34 ページ](#)

操作パネルとプリンタードライバーでの設定が異なる場合は、プリンタードライバーの設定が適用されません。

---

## 消耗品の状態を確認する

各色インクカートリッジ、メンテナンスボックスの状態は、本体のホーム画面で確認できます。



---

## ノズルチェックパターンの印刷

ノズルチェック印刷をすることで、ドット抜けなどの印字不良が発生していないかを確認できます。

[📄 「ノズルチェックパターンの印刷」 58 ページ](#)

## ステータスシート印刷

ステータスシート印刷をすることで、ファームウェアのバージョンや印刷動作モード、用紙検出設定などの各種設定状態を確認できます。操作パネルから以下の種類のステータスシートを印刷できます。

[Menu] - [情報確認/印刷] - [本体ステータスシートの印刷]

<b>参考</b>	ステータスシートを印刷する場合は、幅 108.0mm (4.25 インチ) を超える用紙を使用することをおすすめします。詳しくは CW-C4020 詳細取扱説明書を参照してください。
-----------	---

ステータスシート印刷例	ステータスシート（ネットワーク設定）印刷例
<pre> &lt;Printer Status Sheet&gt; Sheet Output Time   YYYY.MM.DD hh:mm  &lt;Basic Information&gt; Model   XX-XXXX BK Serial Number   XXXXXXXX Main Firmware Version   XXXXXXXX MAC Address   XX:XX:XX:XX:XX:XX IP Address Setting   Auto/Manual IP Address   XXX.XXX.XXX.XXX Subnet Mask   XXX.XXX.XXX.XXX Gateway Address   XXX.XXX.XXX.XXX Head ID   XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX           </pre> <hr/> <pre> --  ^^^^  ^^^^ 03  xxxx  yyyy/mm/dd hh:mm 04  xxxx  yyyy/mm/dd hh:mm 05  xxxx  yyyy/mm/dd hh:mm 06  xxxx  yyyy/mm/dd hh:mm 07  xxxx  yyyy/mm/dd hh:mm 08  xxxx  yyyy/mm/dd hh:mm 09  xxxx  yyyy/mm/dd hh:mm 10  xxxx  yyyy/mm/dd hh:mm           </pre>	<pre> HHH NetWork Status Sheet HHH &lt;General Info&gt; MAC Address          xx:xx:xx:xx:xx:xx Firmware             xxxxxxxx &lt;Ethernet&gt; Network Status      Auto(Disconnected) &lt;TCP/IP IPv4&gt; Obtain IP Address   Manual IP Address          xxx.xxx.xxx.xxx Subnet Mask         xxx.xxx.xxx.xxx Default Gateway     xxx.xxx.xxx.xxx  HHHHHHHHHHH 1/1 HHHHHHHHHHH           </pre>

<b>参考</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 本体に登録されているフォント・バーコードや、新規に登録したイメージ・テンプレートのリストの印刷も可能です。</li> <li>• 無線 LAN ユニートを装着している場合、ステータスシート（ネットワーク設定）では、無線情報を印刷します。</li> </ul>
-----------	--

## ネットワークの接続状態や設定情報を確認する

ネットワーク接続診断レポートで確認できます。

レポートの印刷方法や確認できる項目などは CW-C4020 詳細取扱説明書を参照してください。

<b>参考</b>	ネットワーク診断レポートを印刷する場合は、幅 108.0mm (4.25 インチ) を超える用紙を使用することをおすすめします。詳しくは CW-C4020 詳細取扱説明書を参照してください。
-----------	---

## インクカートリッジの交換

ここでは、インクカートリッジの交換方法を説明します。

<b>⚠ 注意</b>	インクカートリッジをセットする前に、取り扱いに関する注意事項をよくお読みください。 📄 <a href="#">「インクカートリッジに関するご注意」 11 ページ</a>
-------------	--

### インク残量の確認

操作パネルまたはコンピューターからインク残量の目安を確認できます。

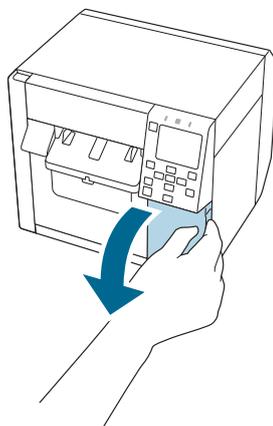
<b>📖 参考</b>	インクが少なくなっても、交換の案内が表示されるまで印刷できます。必要に応じてインクカートリッジの交換をしてください。
-------------	--

### インクカートリッジの交換手順

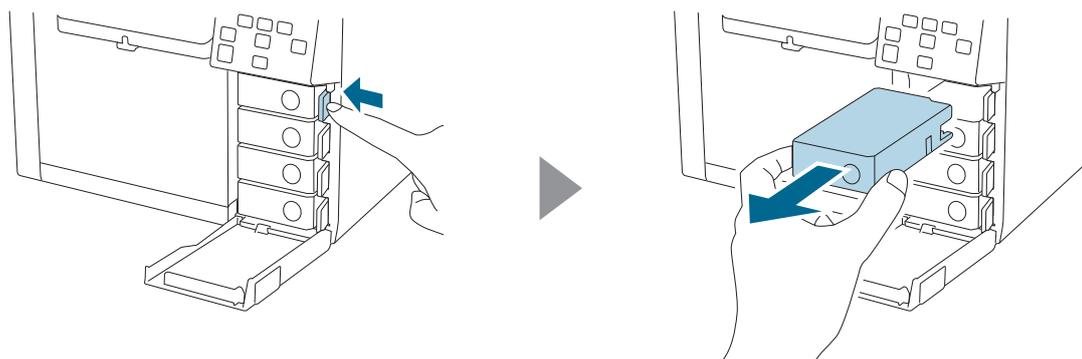
例として BK インクの交換手順を説明します。交換手順は、どのインクカートリッジも同じです。

<b>❗ 重要</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>• ブラックインクを交換する際は、現在セットされているものと同じ仕様のブラックインクをセットしてください。本製品は異なる仕様のブラックインクをセットしても動作しません。</li><li>• 新しいインクカートリッジは、よく振ってからセットしてください。</li></ul>
-------------	--

#### 1 インクカートリッジカバーを開けます。

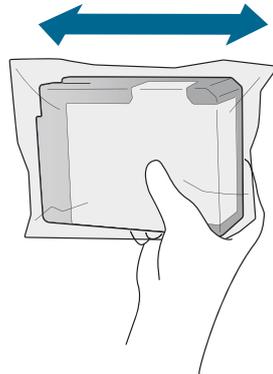


#### 2 レバーを押して、使用済みのインクカートリッジを取り外します。



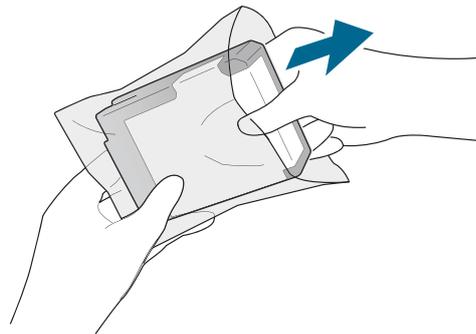
**3** インクカートリッジを振ります。

図のように水平方向に両側約 5cm の振り幅で 5 秒間に 15 回程度よく振ってください。



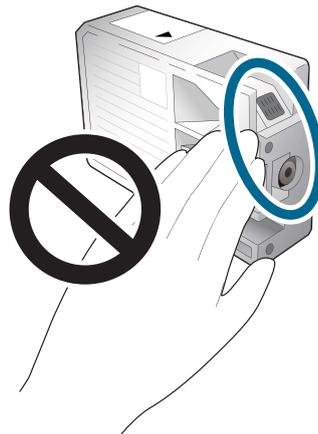
**4** 新しいインクカートリッジを袋から取り出します。

 「インクカートリッジに関するご注意」 11 ページ



図で示した部分には触らないでください。

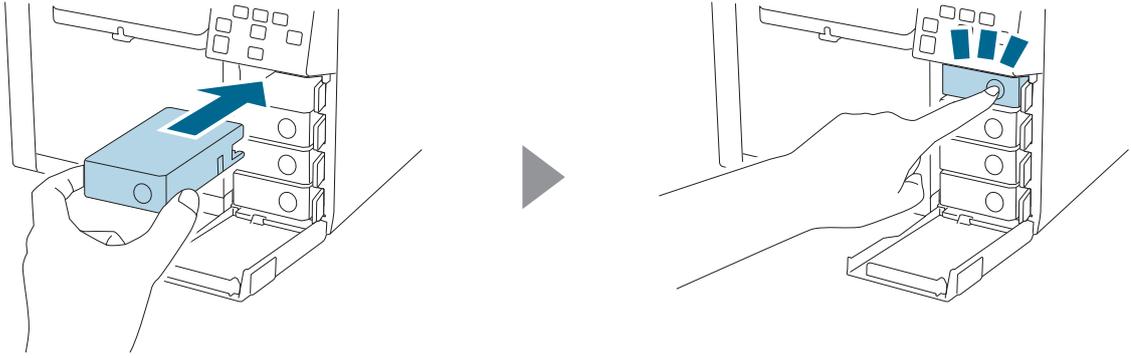
 注意



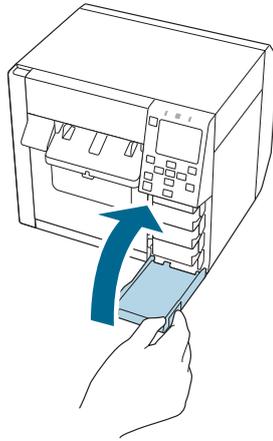
**5** インクカートリッジをセットします。

指先でインクカートリッジの Push マークをカチッと音がするまで押してください。

## 基本の操作



**6** インクカートリッジカバーを閉めます。



## メンテナンスボックスの交換

ここでは、メンテナンスボックスの交換方法を説明します。

### ⚠ 注意

メンテナンスボックスをセットする前に、取り扱いに関する注意事項をよくお読みください。  
📄 [「メンテナンスボックスに関するご注意」 13 ページ](#)

## メンテナンスボックスの空き容量の確認

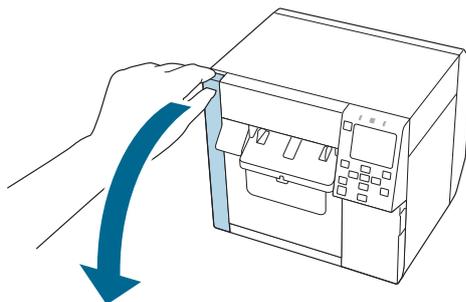
操作パネルまたはコンピューターからメンテナンスボックスの空き容量の目安を確認できます。

### 📖 参考

メンテナンスボックスの空き容量が少なくなっても、交換の案内が表示されるまで印刷できます。必要に応じてメンテナンスボックスの交換をしてください。

## メンテナンスボックスの交換手順

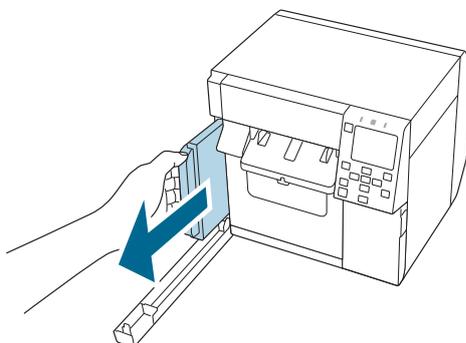
- 1 メンテナンスボックスカバーを開けます。



- 2 メンテナンスボックスを取り出します。

使用済みのメンテナンスボックスは付属の袋へ入れて廃棄してください。

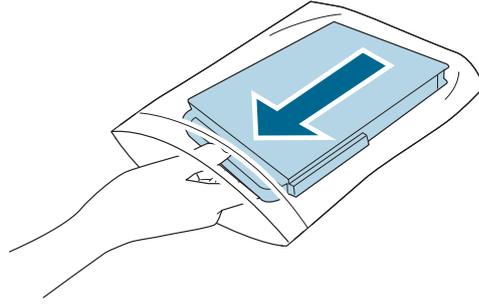
📄 [「メンテナンスボックスの廃棄」 79 ページ](#)



- 3 新しいメンテナンスボックスを袋から取り出します。

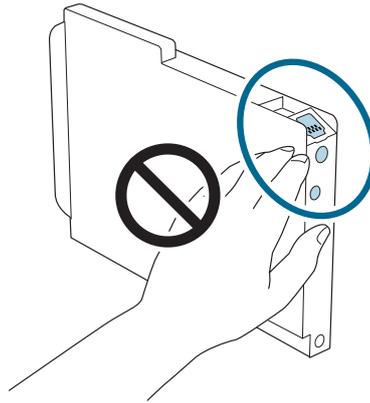
📄 [「メンテナンスボックスに関するご注意」 13 ページ](#)

## 基本の操作

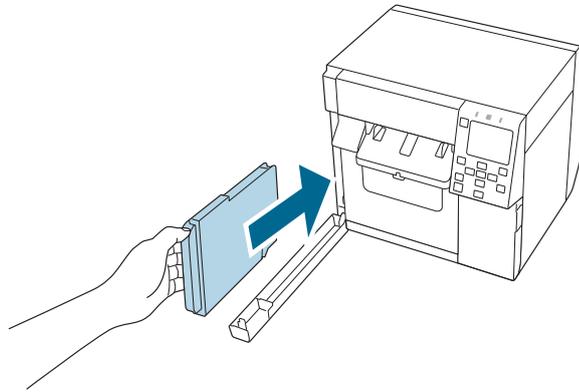


図で示した部分には触らないでください。

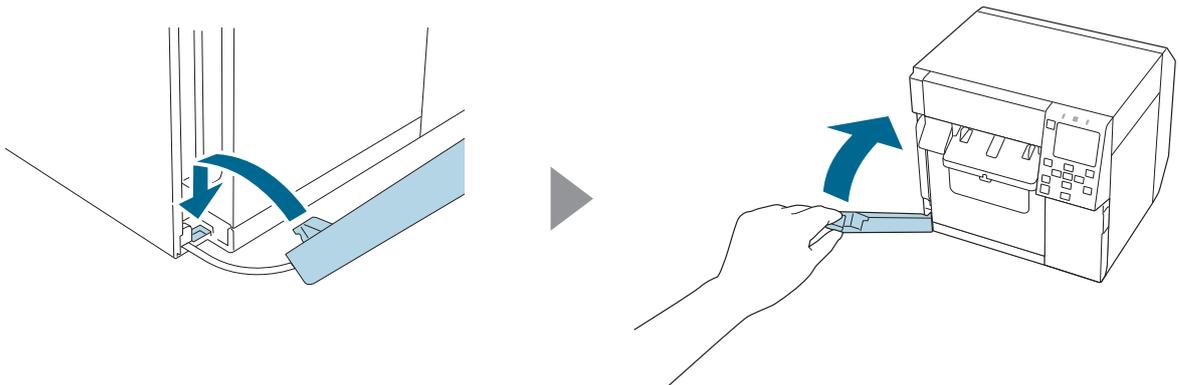
⚠ 注意



4 新しいメンテナンスボックスをセットし、しっかり押し込みます。

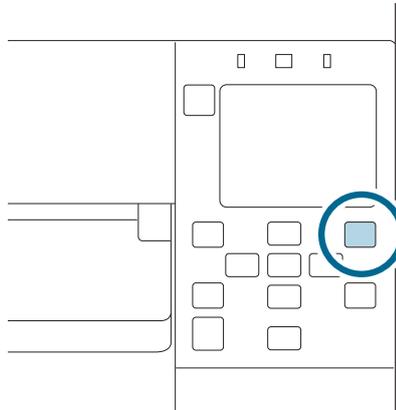


5 メンテナンスボックスカバーを閉めます。



**6** **||** (ポーズ) ボタンを押します。

ホーム画面で印刷可能か確認してください。

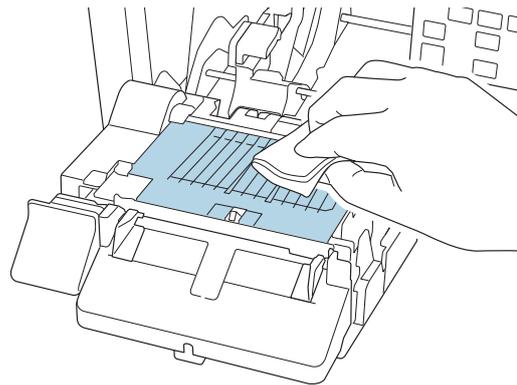


**参考**

メンテナンスボックスを交換するときは、プラテンのクリーニングも一緒に実施することをおすすめします。

 [「プラテンのクリーニング」55 ページ](#)

クリーニングで使用する不織布と綿棒は交換用メンテナンスボックスに同梱されています。



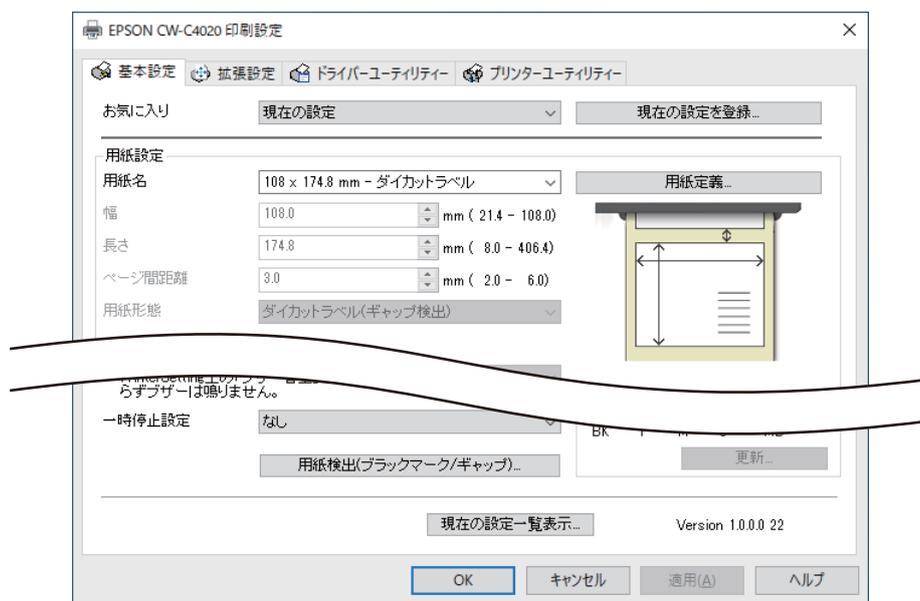
## プリンタードライバーの設定

用紙のサイズや形態など、印刷時に必要な基本項目を設定します。

プリンタードライバーには、ヘルプ機能が搭載されています。項目上で右クリックしてヘルプをクリックすると、項目の説明が表示されます。

また、動画でもプリンタードライバーの設定方法を説明しています。以下の URL から動画をご覧ください。

<[https://support.epson.net/p\\_doc/968/](https://support.epson.net/p_doc/968/)>



### 参考

プリンター本体の設定（操作パネル、CW-C4020 PrinterSetting、または Web Config で設定）と、プリンタードライバーの設定が異なる場合、プリンタードライバーの設定を適用して印刷します。

## 用紙定義

よく使う用紙のサイズや形態、種類などを、用紙定義として登録しておくことができます。設定した用紙定義は用紙名プルダウンから選択できます。あらかじめ登録しておく、アプリケーションから印刷するときにはドライバーの用紙設定が不要となるため便利です。

用紙定義をせずに、そのつど用紙サイズなどを設定したい場合は、基本設定タブの用紙名プルダウンからユーザー入力を選択します。基本設定タブ内の各種設定項目が有効になり、用紙サイズなどの設定ができるようになります。

## 用紙名

- 縮小用用紙サイズ
- 108 x 174.8 mm - ダイカットラベル\*（初期設定）
- ユーザー入力

\*：同梱されているロール紙の印刷に適した設定です。

---

## 幅

### 用紙形態が連続紙/リストバンド用紙以外の場合

21.4 - 108.0mm

初期設定：108.0mm

### 用紙形態が連続紙/リストバンド用紙の場合

25.4 - 108.0mm

初期設定：108.0mm

---

## 長さ

8 ~ 406.4mm から指定可能

初期設定：174.8mm

---

## ページ間距離

### 用紙形態がダイカットラベルの場合

2 ~ 6mm

初期設定：3mm

### 用紙形態がダイカットラベル以外の場合

0 ~ 6mm

初期設定：3mm

---

## 用紙形態

- ダイカットラベル（ギャップ検出）（初期設定）
- ダイカットラベル（ブラックマーク検出）
- 全面ラベル（ブラックマーク検出）
- 全面ラベル（検出しない）
- 連続紙（ブラックマーク検出）
- 連続紙（検出しない）
- リストバンド用紙（ブラックマーク検出）

---

## 用紙節約

用紙形態で全面ラベル（検出しない）、または連続紙（検出しない）を選択したときのみ有効になります。

- 下節約
- 上下節約

- 節約なし（初期設定）

---

## 用紙種類

- 普通紙
- マット紙（初期設定）
- 合成紙
- 上質紙
- リストバンド用紙
- 光沢紙
- 光沢フィルム
- 高光沢紙



フォトインク仕様/ マットインク仕様により、使用可能な用紙種類が異なります。詳細は「[用紙仕様](#)」75ページを参照してください。

---

## 印刷品質

### 用紙種類が普通紙の場合

- ドラフト
- 速い（初期設定）
- 普通
- きれい

### 用紙種類がマット紙、合成紙、上質紙の場合

- ドラフト
- 速い
- 普通（初期設定）
- きれい

### 用紙種類が光沢紙、光沢フィルム、高光沢紙の場合

- 普通
- きれい（初期設定）
- 高精細

### 用紙種類がリストバンド用紙の場合

- ドラフト
- 速い（初期設定）
- 普通



用紙種類を変更すると、印刷品質は自動的に用紙に合った初期設定になります。

---

## 色補正方法

- あざやかな色合い
- 自然な色合い（初期設定）
- ICM
- 色補正なし

---

## 特色設定

特色設定をしない（初期設定）

---

## 印刷後用紙動作設定

- カットする(最終ラベル印刷後)
- カットする(指定ラベル毎)
- カットする(部単位印刷の最終ページ)
- カットしない(剥離位置で停止)
- カットしない(カット位置で停止)（初期設定）
- カットしない(印刷終了位置で停止)

---

## ブザー設定

- なし（初期設定）
- カット後
- 最終ページのみ
- 部単位印刷の最終ページ



本体の設定が、ブザー音量オフの場合はドライバー上の設定にかかわらずブザーは鳴りません。

---

## 一時停止設定

- なし（初期設定）
- カット後
- 最終ページのみ
- 部単位印刷の最終ページ

---

## 用紙検出（ブラックマーク/ギャップ）

[給紙方法]、[用紙検出]共に初期設定は本体の設定値により変わります。

## 給紙方法

- 内部供給（ロール紙）
- 外部供給（ファンフォールド紙）
- 外部供給（ロール紙）

## 用紙検出

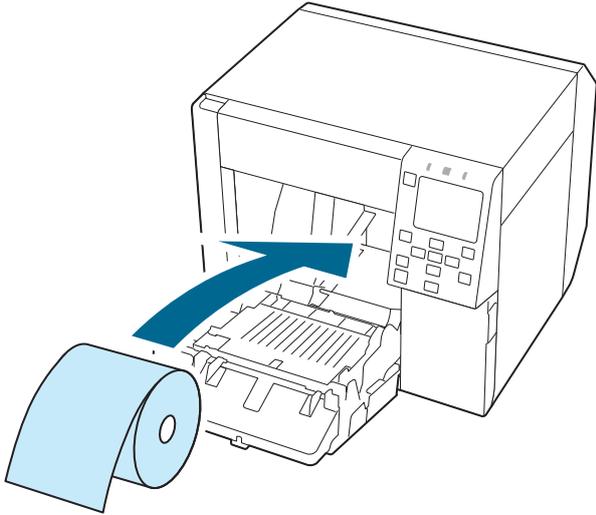
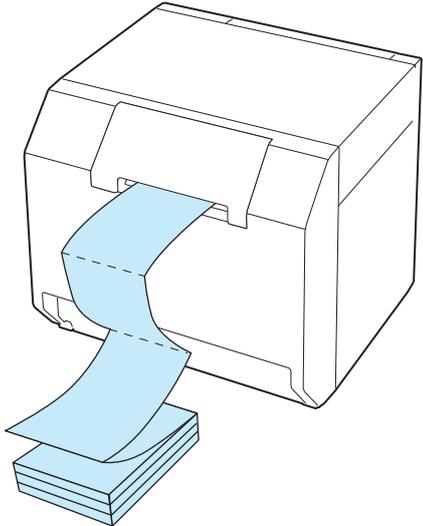
- ギャップ検出
- ブラックマーク検出
- 検出しない

## 用紙のセット・交換

ここでは、用紙のセット・交換手順について説明します。用紙の交換方法は、給紙形態（内部供給/外部供給）によって異なります。本章は動画でも手順を説明しています。

以下の URL から動画をご覧ください。

<[https://support.epson.net/p\\_doc/968/](https://support.epson.net/p_doc/968/)>

内部供給	外部供給
<p>ロール紙をプリンター内部へセットし、本体内部から用紙を供給します。</p> 	<p>ファンフォールド紙をプリンター後方へ置き、本体外部から用紙を供給します。</p> 

<p><b>！重要</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>外部供給でロール紙をお使いになる場合は、お客様ご自身で外部装置（用紙供給装置・用紙巻き取り装置）をご用意ください。詳しくは販売店にお問い合わせください。</li> <li>用紙の形状や形態、種類を変更する際には、用紙をセットする前に操作パネルまたはプリンタードライバーで用紙設定を変更してください。</li> </ul> <p>👉 <a href="#">「用紙の情報を確認する」 25 ページ</a></p> <p>👉 <a href="#">「プリンタードライバーの設定」 34 ページ</a></p>
-------------------	--

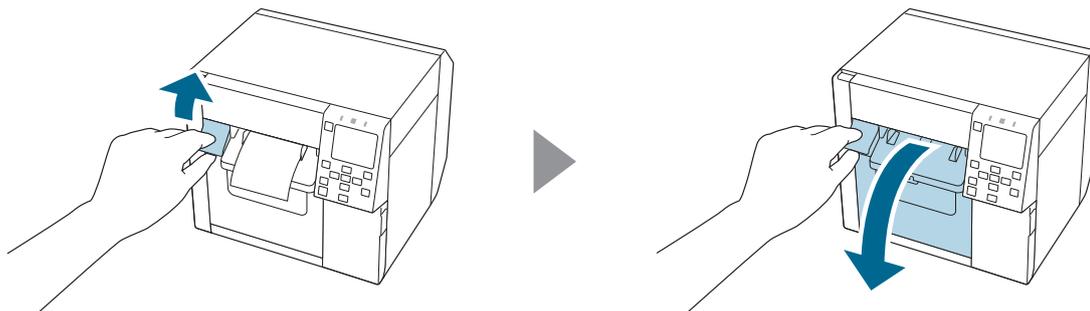
## ロール紙のセット

### ⚠ 注意

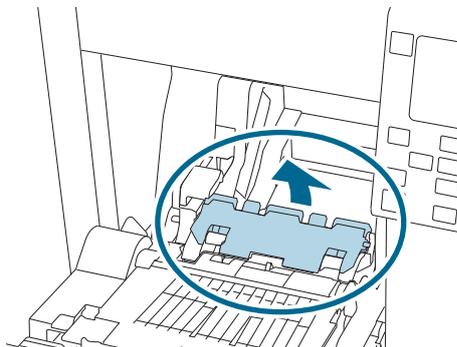
プリンターの電源を入れた後、操作パネルにホーム画面が表示されるまで待ってから前面カバーを開けてください。ホーム画面が表示される前にカバーを開けると、正しく用紙がセットできない場合があります。

1 プリンターの電源を入れます。

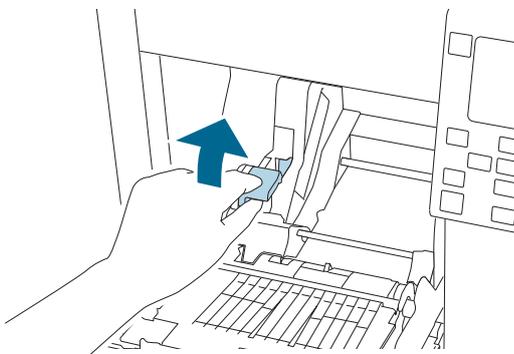
2 前面カバーを開けます。



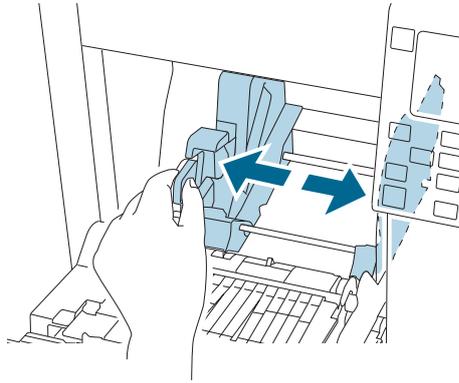
3 紙送りガイドが取り付けられているときは取り外します。



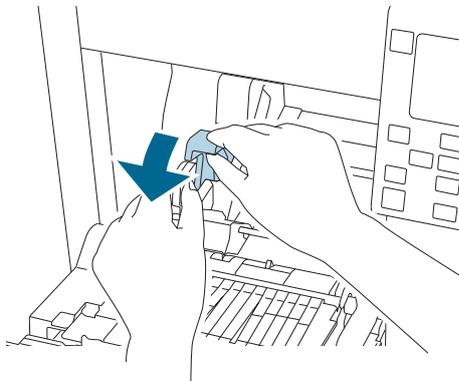
4 ロール紙ガイドのロックレバーを上げます。



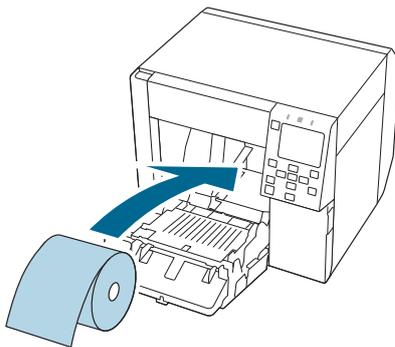
- 5 ロール紙ガイドをいっぱいまで広げます。



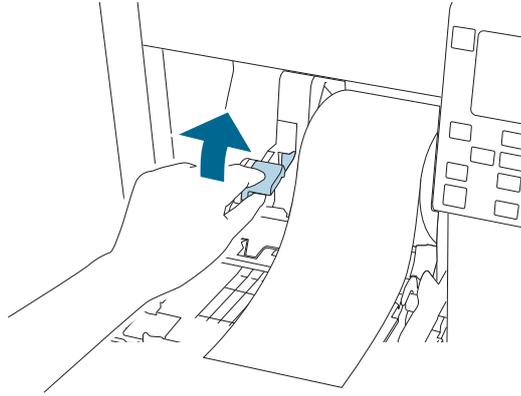
- 6 ロール紙ガイドのロックレバーを下げます。



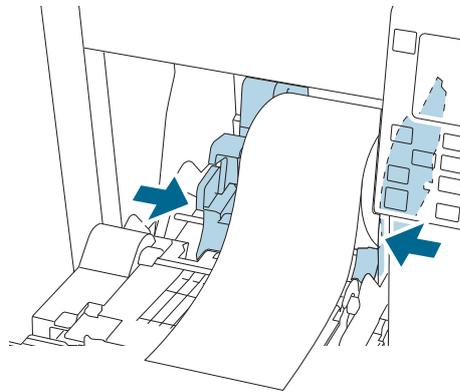
- 7 印刷する面を上にして用紙をセットします。



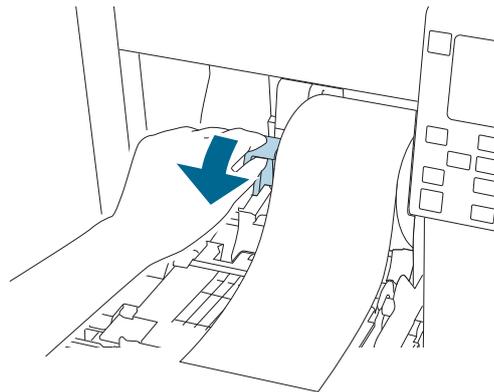
- 8 ロール紙ガイドのロックレバーを上げます。



- 9 ロール紙ガイドを用紙幅に合わせて調整します。



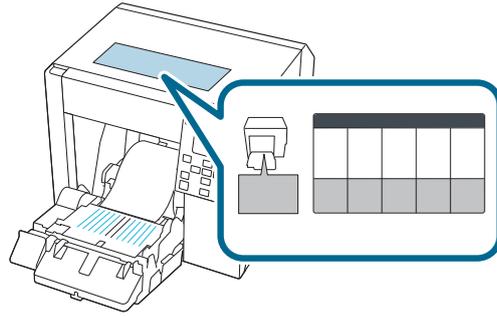
- 10 ロール紙ガイドのロックレバーを下げます。



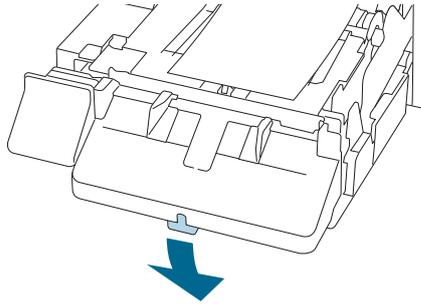
- 11 ラベルを確認し、用紙幅に合わせてプラテンシャッターを開閉します。

 [「シャッターの調整」 50 ページ](#)

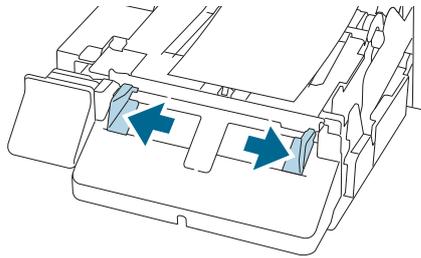
## 基本の操作



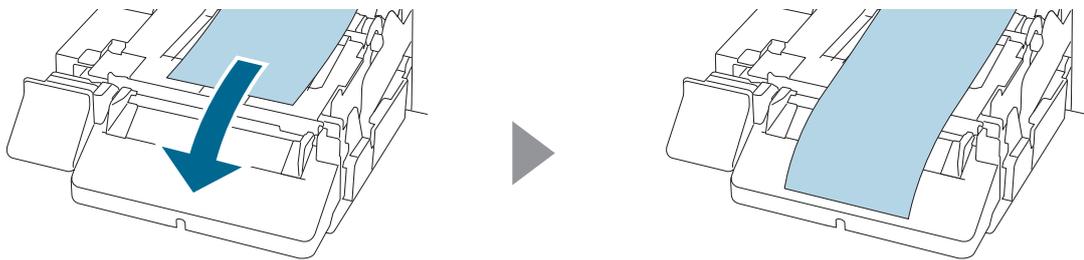
**12** 排紙ガイドのロックレバーを下げます。



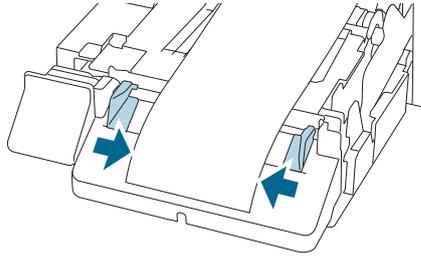
**13** 排紙ガイドを広げます。



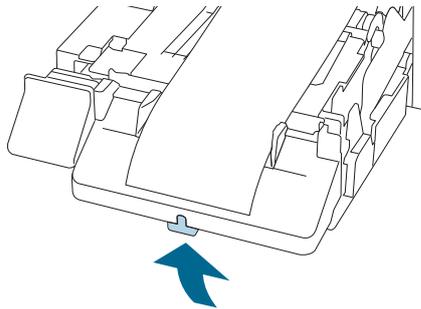
**14** 用紙を引き出します。



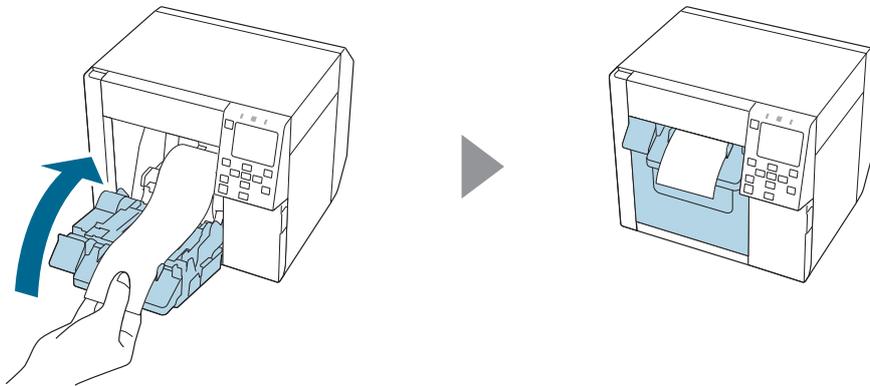
- 15 用紙が浮かないように手で押さえ、排紙ガイドを用紙の幅に合わせてます。



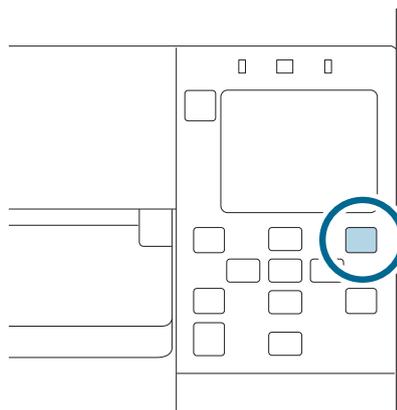
- 16 排紙ガイドのロックレバーをカチッと音がするまで上げます。



- 17 ロール紙の先端を引き出して、前面カバーを閉めます。



- 18 **||** (ポーズ) ボタンを押します。  
ホーム画面で印刷可能か確認してください。



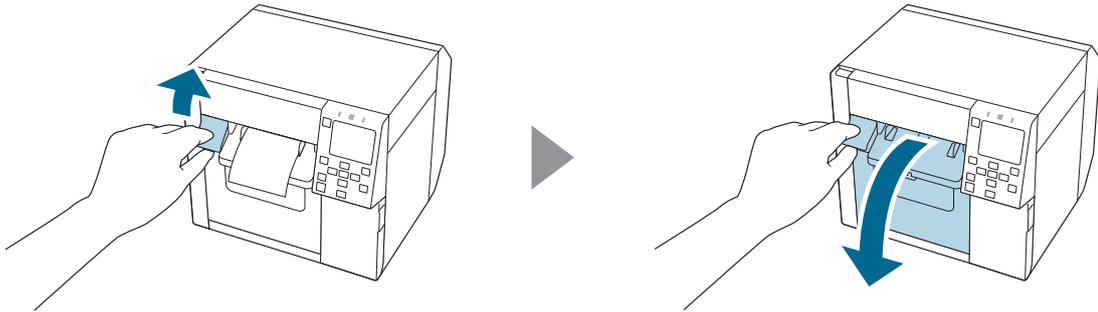
## ファンフォールド紙のセット

**注意**

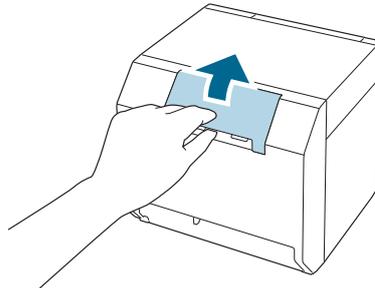
プリンターの電源を入れた後、操作パネルにホーム画面が表示されるまで待ってから前面カバーを開けてください。ホーム画面が表示される前にカバーを開けると、正しく用紙がセットできない場合があります。

**1** プリンターの電源を入れます。

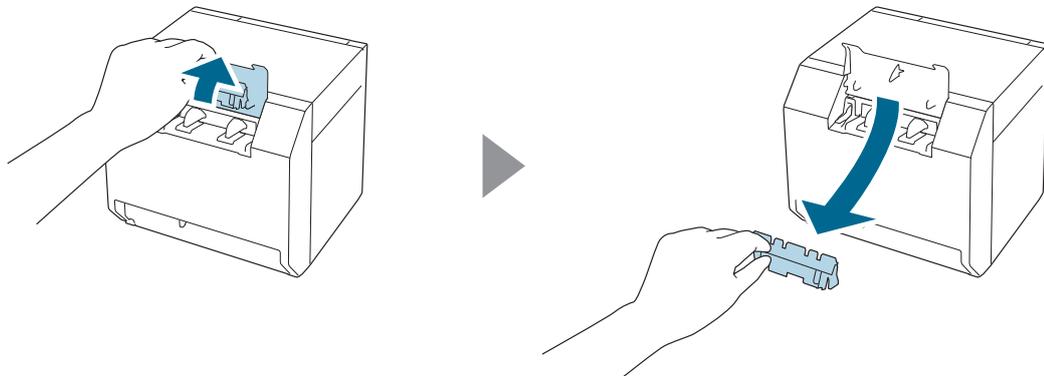
**2** 前面カバーを開けます。



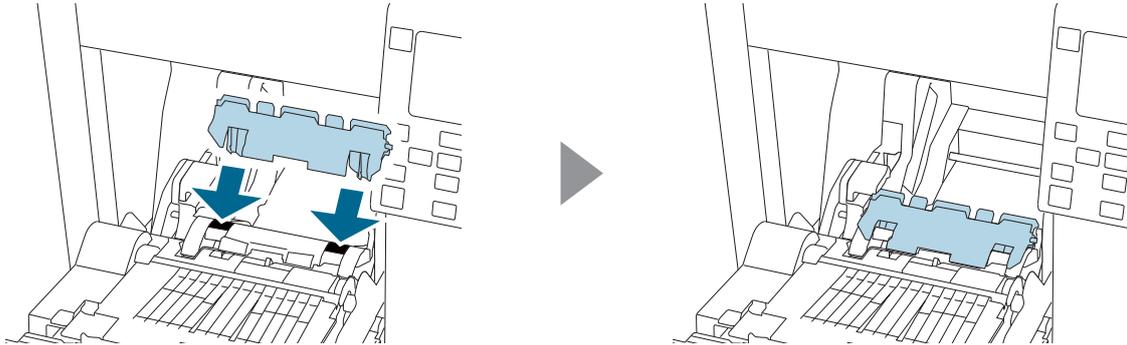
**3** 背面カバーを開けます。



**4** 紙送りガイドを取り外し、背面カバーを閉めます。

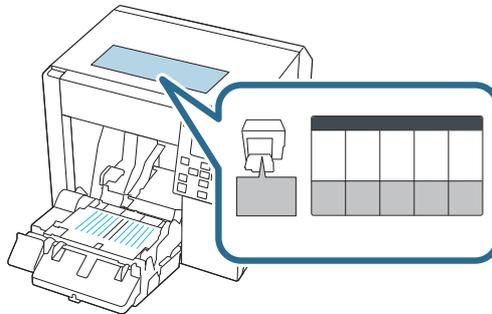


5 紙送りガイドを取り付けます。

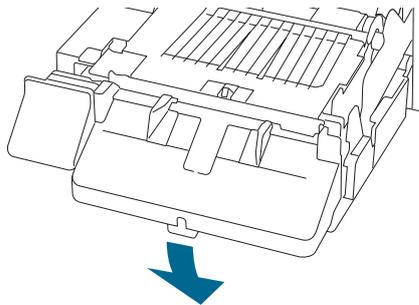


6 ラベルを確認し、プラテンシャッターを用紙の幅に合わせて調整します。

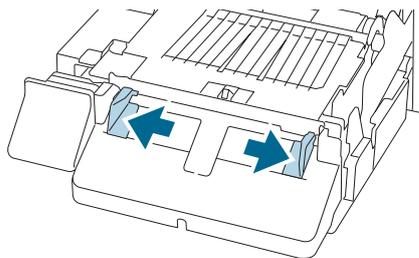
 「シャッターの調整」 50 ページ



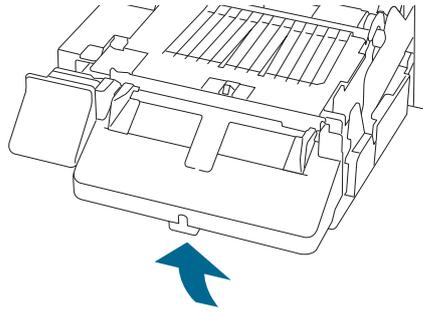
7 排紙ガイドのロックレバーを下げます。



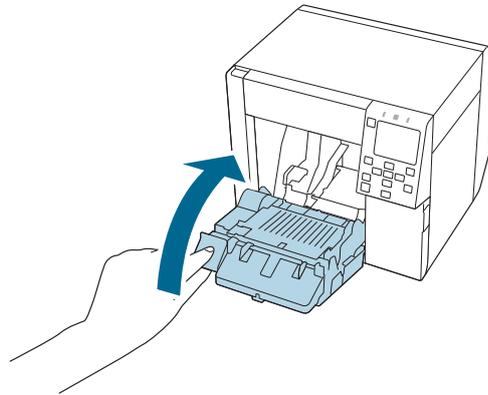
8 排紙ガイドをいっぱいまで広げます。



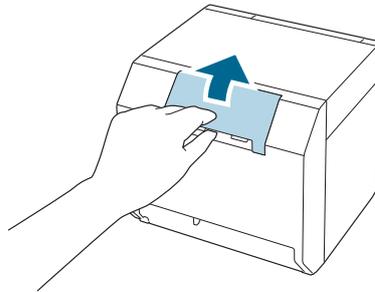
- 9 排紙ガイドのロックレバーをカチッと音がするまで上げます。



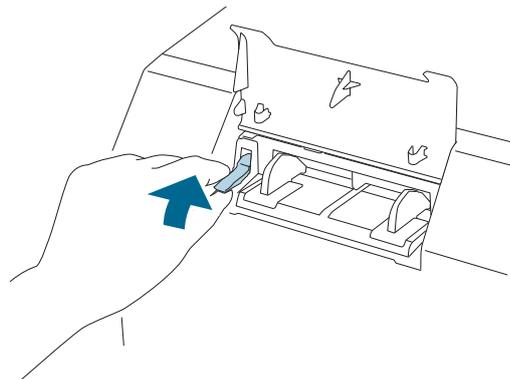
- 10 前面カバーを閉めます。



- 11 背面カバーを開けます。

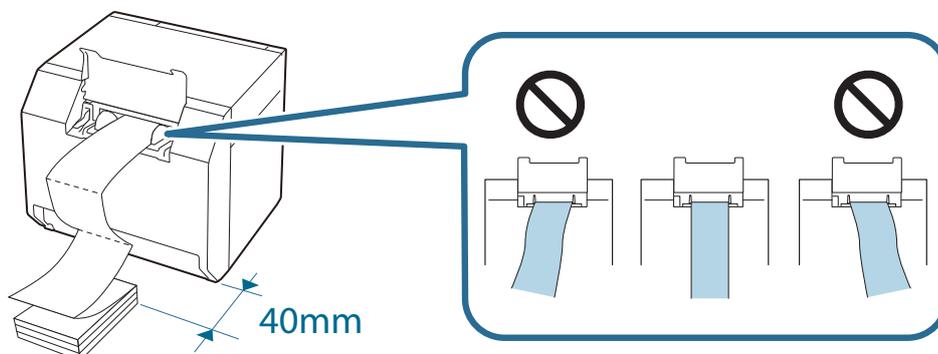


- 12 ファンフォールド紙ガイドのロックレバーを上げます。

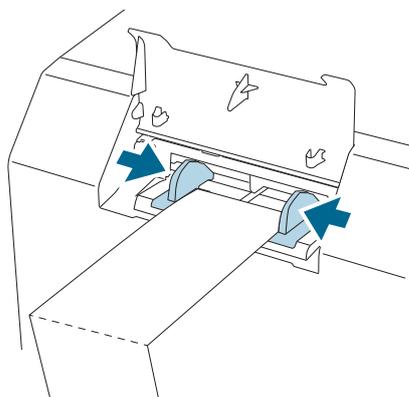


**13** 本体後方へファンフォールド紙を置きます。

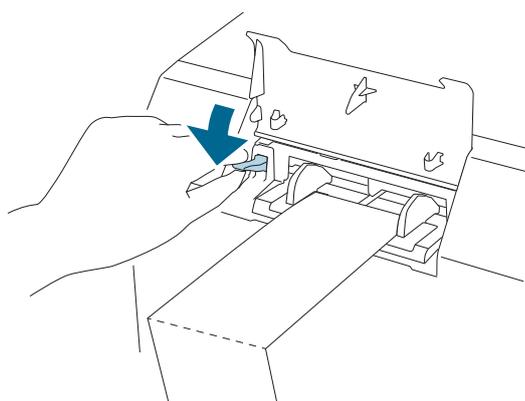
- 本体から 40 mm 以上離してください。
- 用紙が給紙口に対して垂直であることを確認してください。



**14** ファンフォールド紙ガイドを用紙の幅に合わせてます。



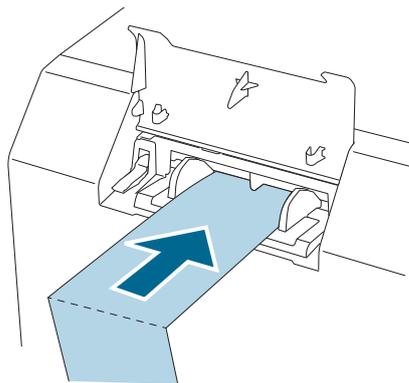
**15** ファンフォールド紙ガイドのロックレバーを下げます。



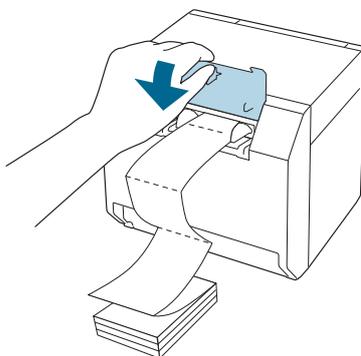
**16** 印刷する面を上にして、用紙の先端を挿入します。

- 100 mm 程度挿入すると自動で給紙されます。

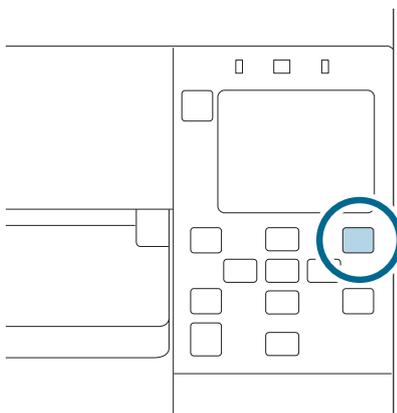
## 基本の操作



**17** 背面カバーを閉めます。

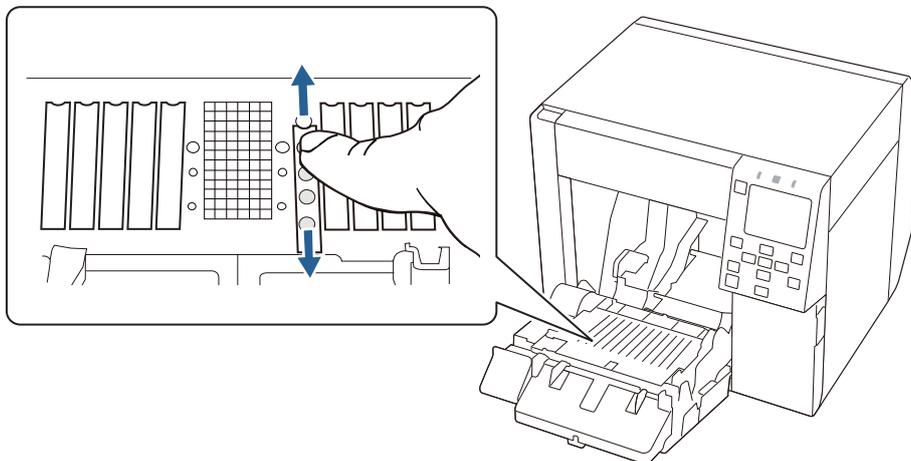


**18** **||** (ポーズ) ボタンを押します。  
ホーム画面で印刷可能か確認してください。



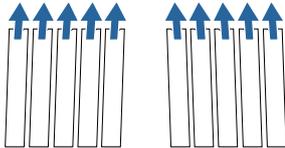
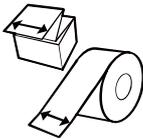
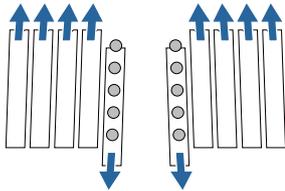
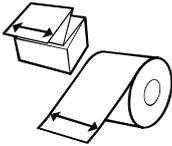
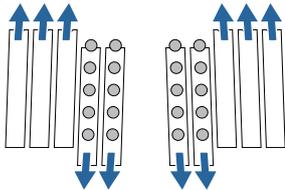
## シャッターの調整

前面カバーの内側には、印刷時に用紙吸引を調整するためのシャッターがあります。お使いの用紙幅に合わせて、シャッターを正しく開閉する必要があります。シャッターは指で動かして開閉することができます。また、用紙幅は本体天面のラベルで確認することもできます。

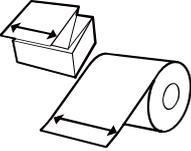
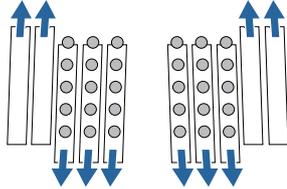
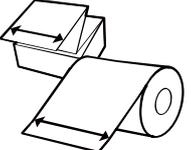
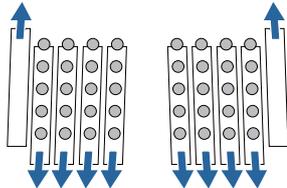
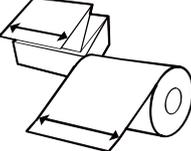
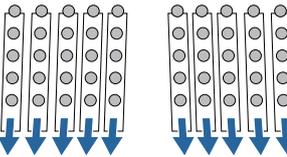


**注意**

シャッターが正しく開閉されていない場合、用紙詰まり、用紙汚れが発生する場合があります。

用紙幅、台紙幅	シャッターの状態
25.4 ~ 43.8 mm 	全て閉じる 
43.9 ~ 58.4 mm 	内側 1 列開ける 
58.5 ~ 73.0 mm 	内側 2 列開ける 

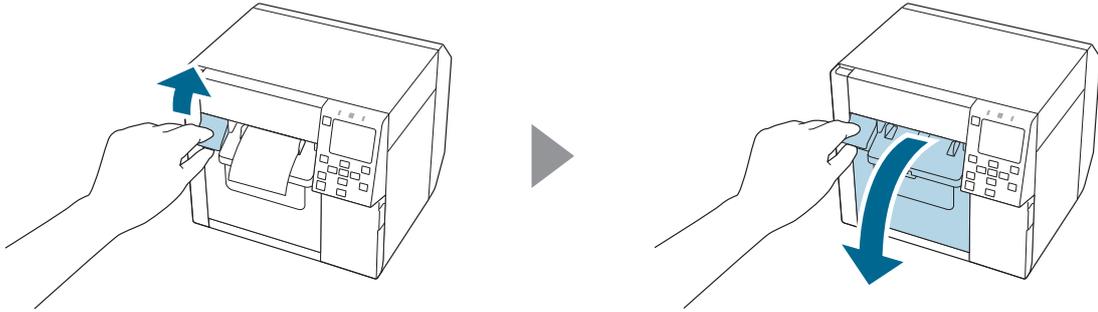
基本の操作

用紙幅、台紙幅	シャッターの状態
<p>73.1 ~ 87.6 mm</p> 	<p>内側 3 列開ける</p> 
<p>87.7 ~ 102.2 mm</p> 	<p>内側 4 列開ける</p> 
<p>102.3 mm ~</p> 	<p>全部開ける</p> 

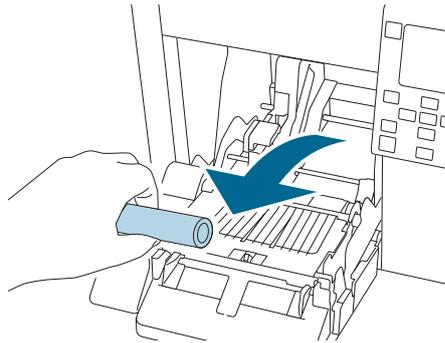
## 用紙を取り除く

1 プリンターの電源がオンであることを確認します。

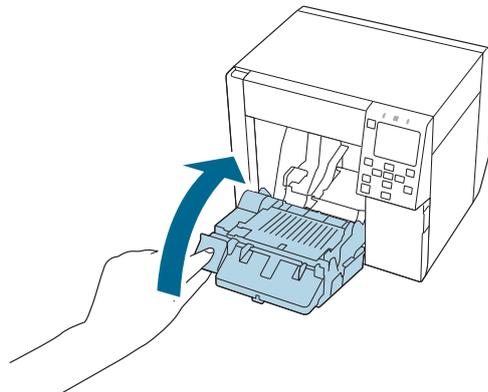
2 前面カバーを開けます。



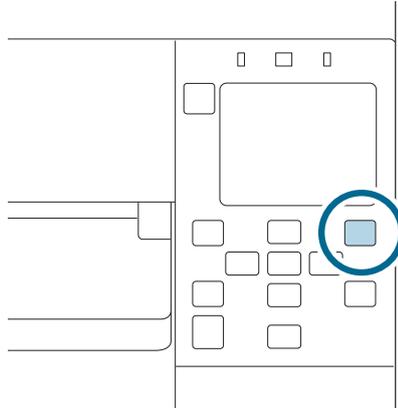
3 ロール紙または芯を取り除きます。



4 前面カバーを閉めます。



**5** **||** (ポーズ) ボタンを押します。



以上で用紙を取り除くは完了です。

引き続き用紙をセットする場合は、「[ロール紙のセット](#)」40 ページ、「[ファンフォールド紙のセット](#)」45 ページを参照してください。

---

# メンテナンス

---

本章では、本製品のメンテナンス方法について説明しています。

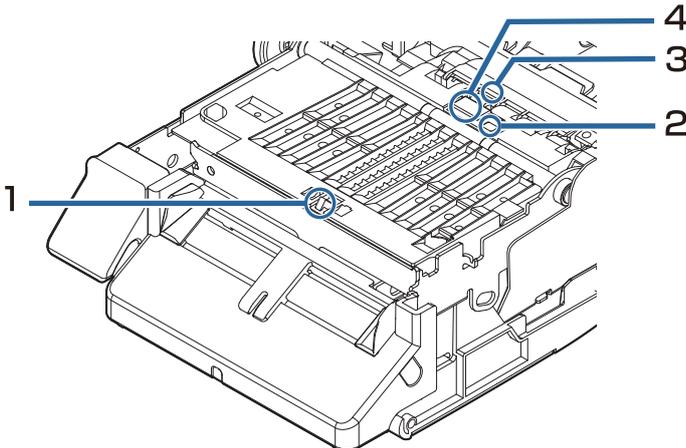
## 外装のクリーニング

- 1 本製品の電源をオフにして、電源ケーブルをコンセントから取り外します。
- 2 乾いた布か少し湿らせた布で汚れを拭き取ってください。  
汚れを除去する際の注意事項を、CW-C4020 詳細取扱説明書で確認してください。

## プラテンのクリーニング

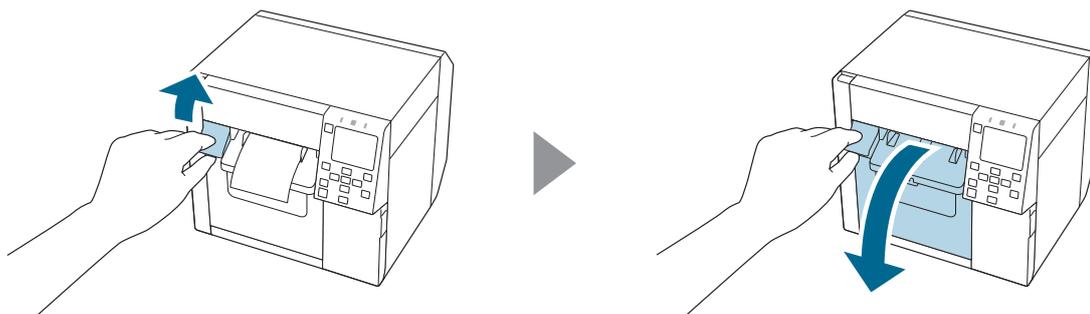
プラテンにインクが付着していると、手や用紙が汚れる原因となります。また、プラテン上の穴が汚れで塞がっていると、プリンター内にインク汚れが発生することがあります。

不織布および綿棒を使用し、以下の手順でプラテンをクリーニングします。

<p><b>⚠ 注意</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 水やアルコールは使用しないでください。</li> <li>• プラテン上のシャッターの位置が変化しないようにしてください。シャッターを正しく開閉しないと、用紙詰まりや用紙汚れの原因となります。</li> <li>• 4つの検出器を、変形または破損させないように注意してください。</li> </ul> 
--------------------	---

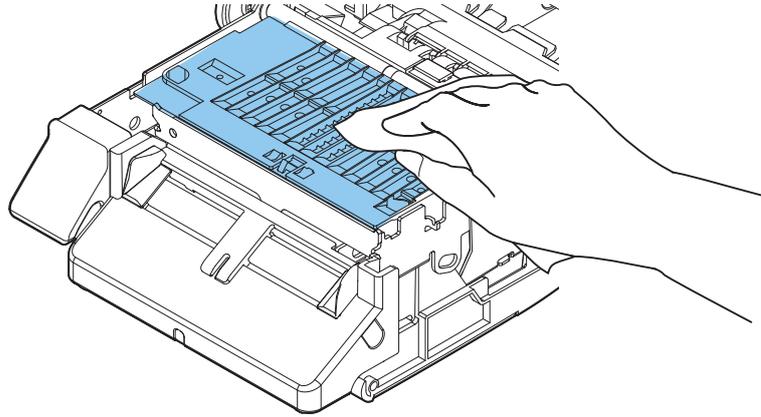
**1** 本製品の電源をオフにして、電源コードをコンセントから取り外します。

**2** 前面カバーを開けます。

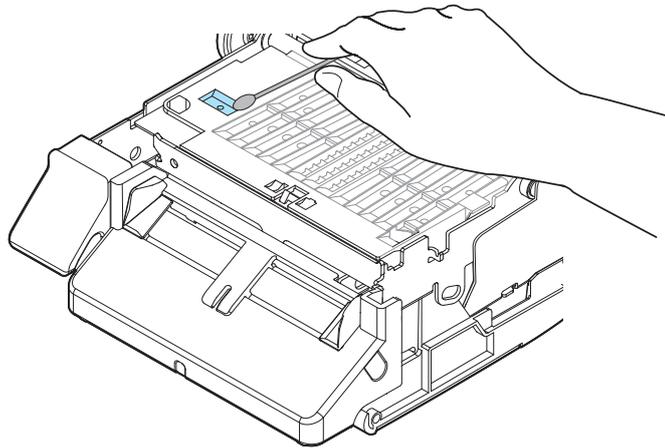


**3** ロール紙または、ファンフォールド紙を取り出します。

- 4** プラテンクリーニング用不織布を使用し、プラテンをクリーニングします。



- 5** 綿棒を使用し、穴や周囲の汚れをクリーニングします。穴が塞がっている場合は汚れを落として必ず貫通させてください。



- 6** 前面カバーを閉じます。

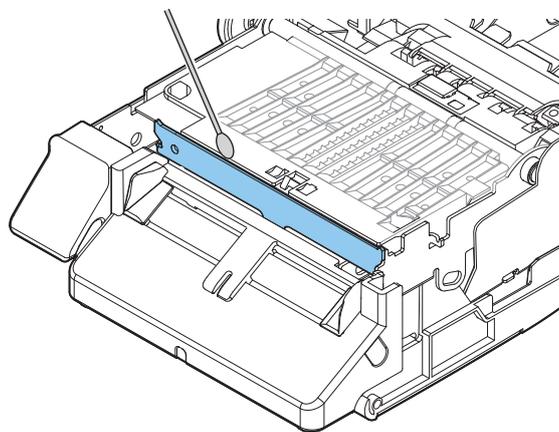
## オートカッターのクリーニング

オートカッター固定刃にラベル紙の粘着剤が付着して切れ味が鈍くなる場合があります。以下の手順でクリーニングしてください。

**1** 本製品の電源をオフにして、電源コードをコンセントから取り外します。

**2** 前面カバーを開き、用紙を取り除きます。

**3** 前面カバー側のオートカッター固定刃に付着した粘着物を取り除きます。  
アルコールを含ませた綿棒などで取り除いてください。

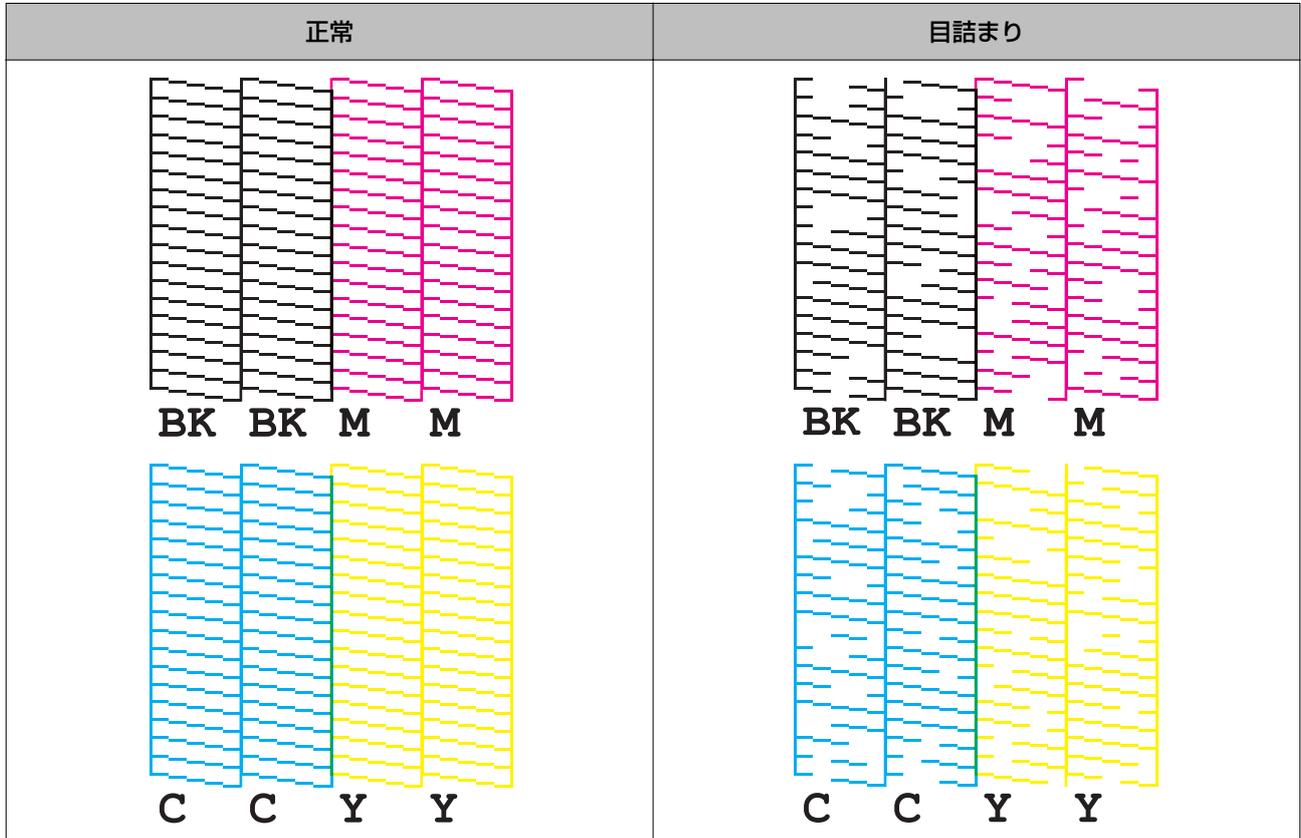


### ⚠ 注意

- オートカッター固定刃のエッジ部分に、指を直接触れないでください。指をけがするおそれがあります。
- ベンジン、シンナー、トリクレン、ケトン系溶剤は使用しないでください。プラスチックおよびゴム部品を変質、破損させるおそれがあります。
- アルコールをスプレーで直接かけたり、アルコールが滴るような状態で清掃したりしないでください。アルコールがプリンター内に入り込み、電子部品をショートさせたり、部品を劣化・破損させたりする原因となります。
- 清掃箇所以外にアルコールを付着しないようにご注意ください。

## プリントヘッドのクリーニング

ノズルが目詰まりしていると、印刷がかすれたり、スジが入ったり、意図しない色で印刷されたりします。印刷品質に問題があるときは、ノズルチェックパターンを印刷してノズルの目詰まりを確認してください。  
例：フォトインク仕様のノズルチェックパターン



ノズルが目詰まりしているときはヘッドクリーニングをしてください。

### ノズルチェックパターンの印刷

ノズルが目詰まりしていると、印刷がかすれたり、スジが入ったり、意図しない色で印刷されたりします。印刷品質に問題があるときは、ノズルチェックパターンを印刷してノズルの目詰まりを確認してください。

<p><b>重要</b></p>	<p>ノズルチェックパターンを印刷するときは、幅 21.5 mm (0.85 インチ) 以上、長さ 38.6 mm (1.52 インチ) 以上の用紙をセットしてください。</p>
------------------	---

### ノズルチェックパターン印刷に必要な用紙残量

#### 連続紙・全面ラベル

用紙幅が 21.4 mm (0.84 インチ) ~ 39.0 mm (1.54 インチ) の場合：273.5 mm (10.77 インチ)

用紙幅が 39.1 mm (1.54 インチ) 以上の場合：197.4 mm (7.77 インチ)

<p><b>参考</b></p>	<p>ブラックマーク検出が有効のままノズルチェックパターンを印刷すると、必要な用紙残量が増える場合があります。ブラックマークがある用紙も、ブラックマークを検出しない設定にして印刷することをおすすめします。</p>
------------------	--

## ダイカットラベル（同梱ロール紙）

同梱ロール紙の場合はラベル 2 枚でノズルチェックパターンを印刷できます。

同梱ロール紙：用紙幅 108.0 mm（4.25 インチ），用紙長さ 174.8 mm（6.88 インチ），ページ間距離 3.0 mm（0.12 インチ）

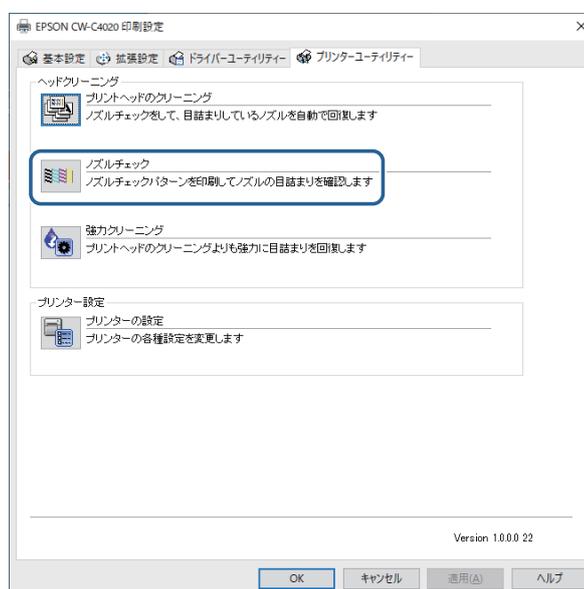
	ダイカットラベルでノズルチェックパターンを印刷すると、用紙幅、用紙長さ、ページ間距離により、必要な用紙残量は異なります。組み合わせによっては、最大 531 mm（20.9 インチ）の用紙長さが必要になるため、連続紙や全面ラベル、または同梱のロール紙を使用することをおすすめします。
---	--

## 操作パネルから印刷する

[Menu] - [プリンターのお手入れ] - [プリントヘッドのノズルチェック]

## プリンタードライバーから印刷する

[プリンターユーティリティ] タブの、[ノズルチェック] をクリックします。



## Web Config から実行する

[メンテナンス] タブの[ノズルチェック] を選択した後、[開始] をクリックします。

	Web Config については、CW-C4020 詳細取扱説明書を参照してください。
---	---

## ヘッドクリーニング

ノズルが目詰まりしているときはプリントヘッドのクリーニングをしてください。プリントヘッドのクリーニングを実行してもノズル抜けが改善しないときは、強力クリーニングを行ってください。

以下の手順でプリントヘッドのクリーニングができます。

<p><b>！重要</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ヘッドクリーニング中は電源を切ったり、カバーを開けたりしないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。</li> <li>• ヘッドクリーニングは必要以上に行わないでください。インクを吐出してクリーニングするため、インクが消費されます。</li> <li>• インク残量が少ないと、ヘッドクリーニングができないことがあります。インクカートリッジを交換してから実行してください。  <a href="#">🔗 「インクカートリッジの交換」 28 ページ</a></li> <li>• 強カクリーニングはプリントヘッドのクリーニングよりも多くのインクを消費します。</li> </ul>
-------------------	---

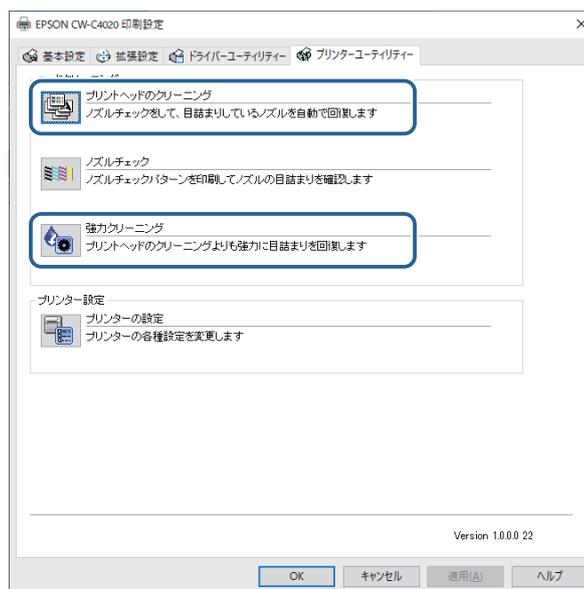
## 操作パネルから実行する

[Menu] - [プリンターのお手入れ] - [プリントヘッドのクリーニング]

[Menu] - [プリンターのお手入れ] - [強カクリーニング]

## プリンタードライバーから実行する

[プリンターユーティリティ] タブの、[プリントヘッドのクリーニング] または [強カクリーニング] をクリックします。



## Web Config から実行する

[メンテナンス] タブの [ヘッドクリーニング] を選択します。クリーニングの種類を [自動] または [強カクリーニング] から選択した後で [開始] をクリックします。

<p><b>参考</b></p>	<p>Web Config については、CW-C4020 詳細取扱説明書を参照してください。</p>
------------------	--

# 困ったときは

本章では、トラブルが発生した時の対処方法を説明しています。ここに記載されていないトラブルについては、CW-C4020 詳細取扱説明書を参照してください。

## 画面にメッセージが表示された

画面表示	対処方法と参照先
案内 給紙に失敗しました。 ファンフォールド紙をセットするか、給紙方法を変更してください。	[給紙方法]、[用紙形態] の設定に合った用紙を使用してください。または、用紙に合わせて[給紙方法]、[用紙形態] を設定し直してください。 ☞ <a href="#">「プリンタードライバーの設定」 34 ページ</a>
案内 用紙検出方法で設定された用紙が検出できません。 設定された用紙をセットするか、用紙設定を変更してください。	[用紙検出方法] の設定に合った用紙を使用してください。または、用紙に合わせて[用紙検出方法]を設定し直してください。 ☞ <a href="#">「プリンタードライバーの設定」 34 ページ</a>
(ホーム画面上) 用紙をセットしてください。	用紙をセットしてください。 ☞ <a href="#">「用紙のセット・交換」 39 ページ</a>
案内 セットされている用紙のサイズが設定と異なる可能性があります。	印刷領域のサイズにあった用紙をセットしてください。または、用紙サイズに合わせて印刷領域を設定してください。 ☞ <a href="#">「用紙のセット・交換」 39 ページ</a>
用紙なし ロール紙がセットされていません。	ロール紙をセットしてください。 ☞ <a href="#">「用紙のセット・交換」 39 ページ</a>
用紙なし ファンフォールド紙がセットされていません。	ファンフォールド紙をセットしてください。 ☞ <a href="#">「用紙のセット・交換」 39 ページ</a>
案内 用紙が詰まりました。	紙詰まりを取り除いた後、用紙をセットしてください。 ☞ <a href="#">「ロール紙が詰まった」 67 ページ</a> ☞ <a href="#">「ファンフォールド紙が詰まった」 69 ページ</a>
案内 用紙のセット手順が正しくありません。 セットしなおしてください。	セットしている用紙を取り除いた後、再度用紙をセットしてください。 ☞ <a href="#">「用紙を取り除く」 52 ページ</a> ☞ <a href="#">「用紙のセット・交換」 39 ページ</a>
案内 キャリブレーションに失敗しました。 [了解] を押してから、用紙をセットしなおすか用紙を変更してください。	設定している検出器に用紙が対応しているか確認し、用紙をセットし直してください。 ☞ <a href="#">「用紙のセット・交換」 39 ページ</a> ラベル間距離が 6mm を超えると、キャリブレーションできません。 ☞ <a href="#">「対応用紙」 15 ページ</a> 再度エラーが発生する場合は、検出器の特性上お使いの用紙に対応できません。用紙を変更してください。
案内 カット済みのため、カットできません。	一度カットした位置でもう一度カットボタンを押すと表示されます。 印刷するか、フィードボタンを押して用紙を送り出すことでカットできるようになります。
メンテナンスエラー カートリッジが正しくセットされていません。	十分な残量のあるインクカートリッジを取り付けてください。 ☞ <a href="#">「インクカートリッジの交換手順」 28 ページ</a>

困ったときは

画面表示	対処方法と参照先
<p>(ホーム画面上でインク残量に[!]が付く)</p>	<p>インクカートリッジ交換時期が近い場合、交換用のインクカートリッジを準備します。                      インクの残量が少なくなったインクカートリッジを使い続けると、印刷途中でインクカートリッジの交換が必要になることがあります。                      印刷途中で交換するとインクの乾き具合により、色味が異なって見えることがあります。                      許容できないときは、事前に新品のインクカートリッジと交換して印刷することをおすすめします。  <a href="#">☞ 「インクカートリッジの交換手順」 28 ページ</a>                      取り外したインクカートリッジは、再び装着してインク残量が限界値以下になるまで使うことができます。</p>
<p>案内                      インク量が限界値以下のためカートリッジ交換が必要です。</p>	<p>十分な残量のあるインクカートリッジを取り付けてください。  <a href="#">☞ 「インクカートリッジの交換手順」 28 ページ</a></p>
<p>メンテナンスエラー                      カートリッジが認識できません。                      対応方法をご確認ください。</p>	<p>インクカートリッジを取り付け直してください。                      再度エラーが発生する場合は、新しいインクカートリッジに交換してください。  <a href="#">☞ 「インクカートリッジの交換手順」 28 ページ</a></p>
<p>案内                      純正品ではありません。</p>	<p>プリンター性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のインクカートリッジを使用することをおすすめします。                      純正品以外のものをご使用になりますと、プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンター本来の性能を発揮できない場合があります。                      純正品以外の品質や信頼性について保証できません。                      非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。</p>
<p>案内                      本製品用のカートリッジではありません。</p>	<p>本製品用ではありません。カートリッジが認識されないなどのエラーが発生する可能性があります。</p>
<p>メンテナンスエラー                      メンテナンスボックスが装着されていません。                       型番: SJMB4000</p>	<p>新しいメンテナンスボックスを取り付けてください。  <a href="#">☞ 「メンテナンスボックスの交換手順」 31 ページ</a></p>
<p>メンテナンスエラー                      メンテナンスボックスが認識できません。                       型番: SJMB4000</p>	<p>メンテナンスボックスを取り付け直してください。                      再度エラーが発生する場合は、新しいメンテナンスボックスに交換してください。  <a href="#">☞ 「メンテナンスボックスの交換手順」 31 ページ</a></p>
<p>(ホーム画面上)                      メンテナンスボックスの交換時期が近づいています。</p>	<p>メンテナンスボックス交換時期が近い場合、交換用メンテナンスボックスを準備します。                      「メンテナンスボックスの空き容量がなくなりました。ボックスの交換が必要です。」と画面に表示されたら、メンテナンスボックスを交換してください。  <a href="#">☞ 「メンテナンスボックスの交換手順」 31 ページ</a></p>
<p>メンテナンスエラー                      メンテナンスボックスの空き容量がなくなりました。                      ボックスの交換が必要です。                       型番: SJMB4000</p>	<p>交換用メンテナンスボックスを取り付けてください。  <a href="#">☞ 「メンテナンスボックスの交換手順」 31 ページ</a></p>
<p>案内                      メモリー不足のため印刷できませんでした。</p>	<p>システム管理者に問い合わせ、不要なファイルを削除してください。</p>
<p>プリンターエラー                      電源を入れ直してください。                      詳しくはマニュアルをご覧ください。                       XXXXXX</p>	<p>1.製品の電源を切ります。                      2.排紙口付近に紙詰まりや異物がないことを確認します。                      3.製品の電源を入れます。                      再度プリンターエラーが発生する場合は、お買い求めの販売店またはサービスセンターに連絡してください。連絡の際には、「XXXXXXX」(6桁または8桁の英数字コード番号)を必ず伝えてください。</p>

困ったときは

画面表示	対処方法と参照先
<p>案内 インク残量が不足しているためクリーニングできませんでした。 クリーニングに必要なインク残量が不足していてもプリンターは使用できます。</p>	<p>クリーニングを実施するときは、十分な残量のあるインクカートリッジを取り付けてください。 ☞ <a href="#">「インクカートリッジの交換手順」 28 ページ</a></p>
<p>案内 一時停止中 ノズルが目詰まりしているため、印刷品質が低下する可能性があります。</p>	<p>ノズルが目詰まりしているため、印刷品質が低下する可能性があります。許容できないときはプリントヘッドのクリーニングを行ってください。 ☞ <a href="#">「プリントヘッドのクリーニング」 58 ページ</a></p>
<p>ご利用のネットワークとプリンターの接続環境が不安定です。 IEEE802.3az(省電力イーサネット)機能を[オフ]にすると解決できる可能性があります。 詳しくはマニュアルをご覧ください。</p>	<p>IEEE802.3az (Energy Efficient Ethernet、省電力イーサネット) に対応した機器を使って有線 LAN 接続する場合、接続したりしなかったりして不安定になる、接続できなくなる、通信速度が遅くなる場合があります。 以下の手順で、コンピューターとプリンターの IEEE802.3az を無効にして接続してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1.コンピューターとプリンターそれぞれにつながっている LAN ケーブルを外します。</li> <li>2.コンピューターの IEEE802.3az が有効になっている場合は、無効にします。</li> <li>3.LAN ケーブルでコンピューターとプリンターを直接接続します。</li> <li>4.プリンターで、[Menu] - [本体設定] - [ネットワーク設定] - [接続診断] で、プリンターの IP アドレスを確認します。</li> <li>5.コンピューターで、Web Config を起動します。</li> </ol> <p>Web ブラウザーを起動し、プリンターの IP アドレスを入力してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>6. [ネットワーク設定] タブ- [有線 LAN] の順に選択します。</li> <li>7. [IEEE 802.3az] を [オフ] にします。</li> <li>8. [次へ] をクリックします。</li> <li>9. [設定] をクリックします。</li> <li>10.コンピューターとプリンターにつながっている LAN ケーブルを外します。</li> <li>11.手順 2 でコンピューターの IEEE802.3az を無効にした場合は、有効にします。</li> <li>12.手順 1 で外した LAN ケーブルをコンピューターとプリンターにつなぎます。</li> </ol> <p>上記の手順をしてもこの現象が発生する場合は、プリンター以外の機器が原因となっている可能性があります。</p>
<p>クラウドサービスと通信できません。 クラウドサービスとの接続状態や設定を確認してください。 詳細は管理者にお問い合わせください。</p>	<p>プリンターが Loftware Cloud との接続に失敗しています。 詳細はシステム管理者にお問い合わせください。</p>

## 印刷品質に問題がある

### 横方向に白スジが印刷される

原因	対処方法と参照先
ドット抜けが発生しています。	ノズルチェックを使用して、ノズルの目詰まりを確認してください。 <a href="#">☞ 「ノズルチェックパターンの印刷」 58 ページ</a> ノズルの目詰まりが発生している場合、プリントヘッドのクリーニングを実行してください。 <a href="#">☞ 「プリントヘッドのクリーニング」 58 ページ</a>

### 白スジや黒スジが印刷される

原因	対処方法と参照先
用紙が正しくセットされていません。	用紙をセットし直してください。 <a href="#">☞ 「用紙のセット・交換」 39 ページ</a>
お使いの用紙と用紙種類設定が合っていない。	お使いの用紙とプリンタードライバーの用紙種類設定をご確認ください。 <a href="#">☞ 「プリンタードライバーの設定」 34 ページ</a>

### 端の方に白スジや黒スジが印刷される

原因	対処方法と参照先
用紙外側のプラテン上のシャッターが開いています。	用紙外側のプラテン上のシャッターが開いている場合、気流により印刷が乱れ印刷に白スジが入る場合があります。 プリンター天面ラベルの指示に従いプラテン上のシャッターを設定してください。 <a href="#">☞ 「シャッターの調整」 50 ページ</a>

### 印刷された色がおかしい

原因	対処方法と参照先
初期充填後にプリンターを移動させた場合、振動や衝撃により、指定した色が出ない場合（混色）があります。	プリントヘッドのクリーニングを実行して混色がなくなることを確認してください。 <a href="#">☞ 「プリントヘッドのクリーニング」 58 ページ</a>

### 印刷がぼやける・文字が二重になる

原因	対処方法と参照先
用紙外側のプラテン上のシャッターが開いています。	用紙外側のプラテン上のシャッターが開いている場合、気流により印刷が乱れ外側の印刷がぼやける場合があります。 プリンター天面ラベルの指示に従いプラテン上のシャッターを設定してください。 <a href="#">☞ 「シャッターの調整」 50 ページ</a>

## 印刷位置がずれる

原因	対処方法と参照先
用紙ガイド幅と用紙幅が合っていません。	用紙ガイド幅が用紙幅に合っているか確認してください。 ☞ <a href="#">「用紙のセット・交換」39 ページ</a>
用紙が中央にセットされていません。	用紙をセットしたときに用紙が中央からずれてセットされた場合、用紙セット直後の印刷が横方向にずれる場合があります。 用紙ガイドを使用し、用紙を中央にセットするか、用紙を送ってから印刷を開始してください。
用紙の終端が近づいています。	用紙の終端が近づくと、印刷が横方向にずれる、またはぼやける場合があります。 新しい用紙に交換してください。

## 用紙が汚れる・インクが付着する

原因	対処方法と参照先
お使いの用紙と用紙種類設定が合っていません。	お使いの用紙とプリンタードライバーの用紙種類設定をご確認ください。 ☞ <a href="#">「プリンタードライバーの設定」34 ページ</a>
ヘッドに異物が付着している場合、用紙が汚れることがあります。	プリントヘッドのクリーニングを実行してしてください。 ☞ <a href="#">「プリントヘッドのクリーニング」58 ページ</a>
用紙幅とプラテン上のシャッターが合っていません。	用紙幅とプラテン上のシャッターが合っていない場合、用紙が浮くことで用紙とプリントヘッドが擦れ、用紙が汚れる場合があります。プリンター天面ラベルの指示に従いプラテン上のシャッターを設定してください。 ☞ <a href="#">「シャッターの調整」50 ページ</a>

## 用紙をセットしたら、用紙が送り出されてエラーになる

原因	対処方法と参照先
お使いの用紙と用紙検出設定が合っていません。	お使いの用紙とプリンターの用紙検出設定を確認してください。 ☞ <a href="#">「プリンタードライバーの設定」34 ページ</a>

## コンピューターから印刷できない/急に印刷できなくなった

---

### プリンタードライバーのインストール確認

コンピューターに必要なソフトウェア、アプリケーションがインストールされているか確認します。  
本製品で印刷するには、プリンタードライバーが必要です。プリンタードライバーがインストールされているかは、以下のように確認します。

- 1 コンピューターのデバイスとプリンターを表示します。
- 2 本製品のプリンター名が表示されているか確認します。  
表示されていない場合、プリンタードライバーがインストールされていません。
- 3 プリンタードライバーをインストールします。  
[🔗 「最新版のダウンロード」 4 ページ](#)

---

### 電源がオンにならない

電源ケーブルが本体とコンセントに正しく接続されているか確認します。  
[🔗 「コネクター」 21 ページ](#)

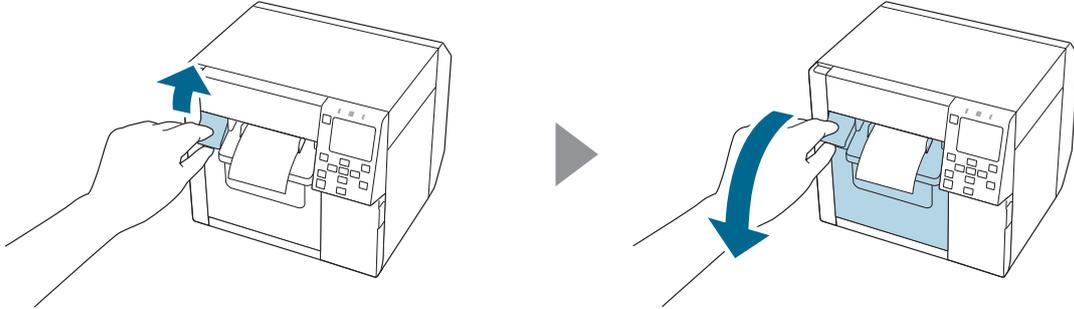
---

### PC 上で印刷キャンセルしても本体パネル表示が「印刷中」のまま動かない

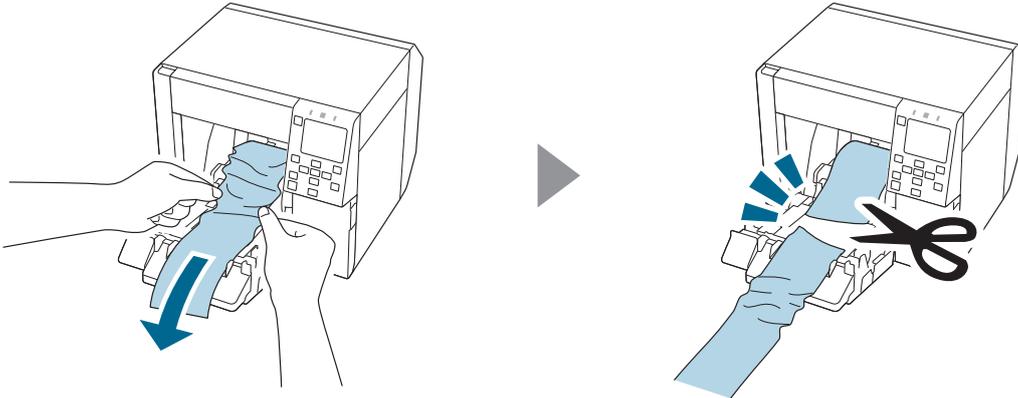
コンピューター上で「印刷ジョブの表示」画面から印刷ジョブのキャンセルを行った場合、データが途中で途切れ、プリンター本体のパネル表示が「印刷中」のままとなる可能性があります。  
この状態を解除するには、操作パネルの (キャンセル) ボタンを押し、[すべてのフォーマット] を行ってください。  
上記の操作をしてもキャンセルできない場合は、プリンターを再起動してください

## ロール紙が詰まった

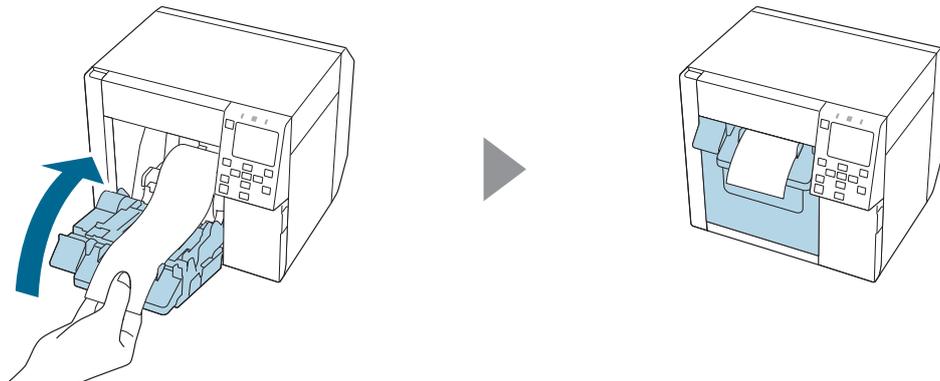
1 前面カバーを開けます。



2 詰まった用紙を取り除きます。

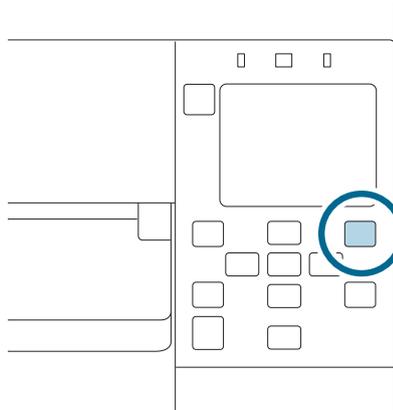


3 ロール紙の先端を引き出して、前面カバーを閉めます。



**4** **||** (ポーズ) ボタンを押します。

ホーム画面で印刷可能か確認してください。

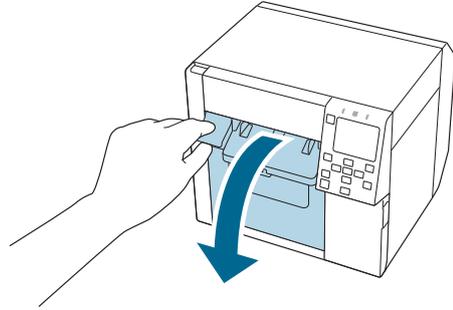
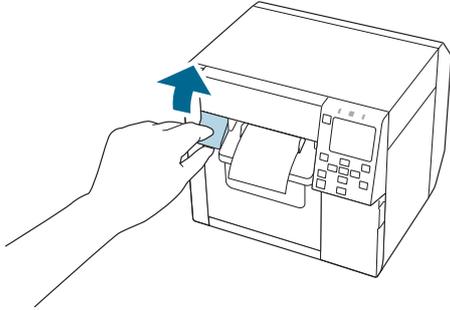


**参考**

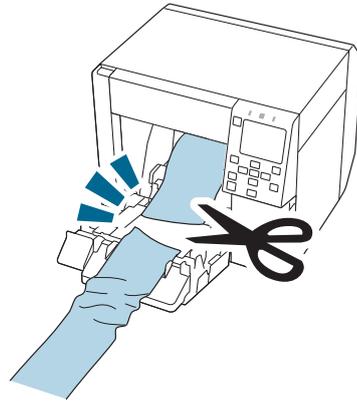
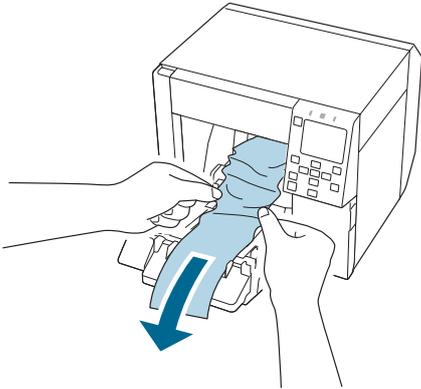
詰まった用紙を取り除いたら、プリンター内部にラベルや粘着物が残っていないか確認してください。内部にラベルや粘着物が残ったまま使用すると、用紙が詰まりやすくなったり、印刷品質が低下したりする原因になります。  
頻繁に用紙が詰まる時は、CW-C4020 詳細取扱説明書を参照し、プリンター内部のクリーニングを実施してください。

## ファンフォールド紙が詰まった

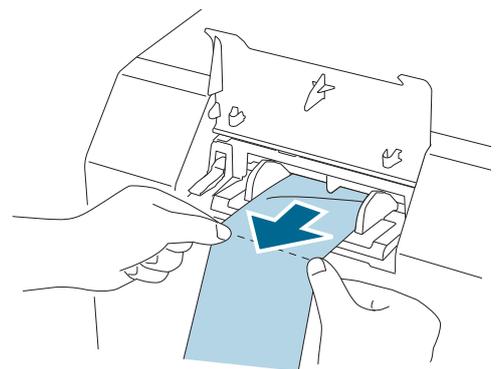
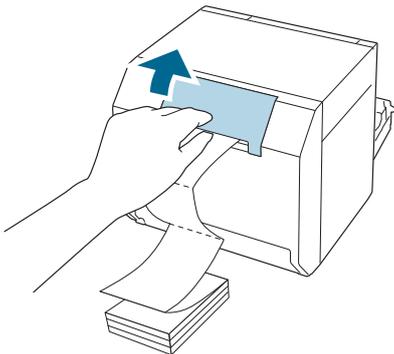
1 前面カバーを開けます。



2 詰まった用紙を切り取ります。

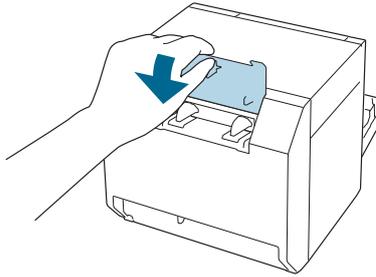


3 背面カバーを開けて詰まった用紙を引き抜きます。

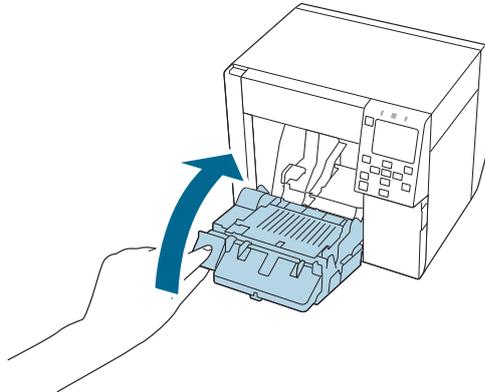


困ったときは

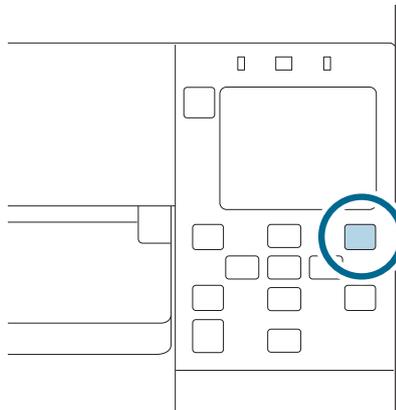
4 背面カバーを閉めます。



5 前面カバーを閉めます。



6 || (ポーズ) ボタンを押します。



参考

詰まった用紙を取り除いたら、プリンター内部にラベルや粘着物が残っていないか確認してください。内部にラベルや粘着物が残ったまま使用すると、用紙が詰まりやすくなったり、印刷品質が低下したりする原因になります。  
頻繁に用紙が詰まるときは、CW-C4020 詳細取扱説明書を参照し、プリンター内部のクリーニングを実施してください。

# 仕様

本章では、本製品の仕様を説明しています。

## 製品仕様

項目		仕様	
印刷方式		シリアルインクジェットドットマトリックス方式 4色カラー印字	
紙送り方式		フリクションフィードによる正逆方向送り	
オートカッターのカット形態		フルカット（完全切り離し）	
印刷解像度		300×600 dpi 600×600 dpi 600×1200 dpi 1200×1200 dpi	
印刷速度	印刷品質設定: ドラフト 300×600 dpi (横×縦)	印刷幅: 25.4 mm	124 mm/s
		印刷幅: 101.6 mm	100 mm/s
	印刷品質設定: 速い 600×600 dpi (横×縦)	印刷幅: 25.4 mm	111 mm/s
		印刷幅: 101.6 mm	70 mm/s
	印刷品質設定: 普通 600×600 dpi (横×縦)	印刷幅: 25.4 mm	63 mm/s
		印刷幅: 101.6 mm	48 mm/s
	印刷品質設定: きれい 600×1200 dpi (横×縦)	印刷幅: 25.4 mm	27 mm/s
		印刷幅: 101.6 mm	18 mm/s
	印刷品質設定: 高精細 1200×1200 dpi (横×縦)	印刷幅: 25.4 mm	11 mm/s
		印刷幅: 101.6 mm	8 mm/s
インターフェース		有線 LAN	1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T
		無線 LAN	USB コネクタにオプションの無線 LAN ユニット (OT-WL06) を接続
		USB	USB2.0 High-Speed
質量		約 13 kg	

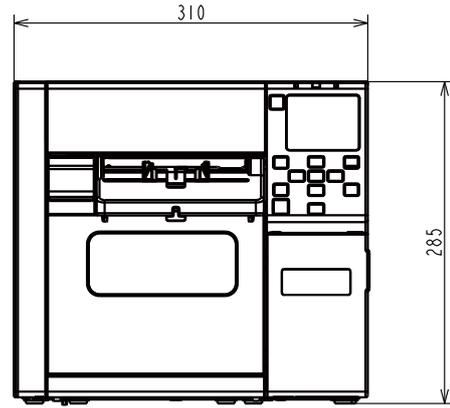
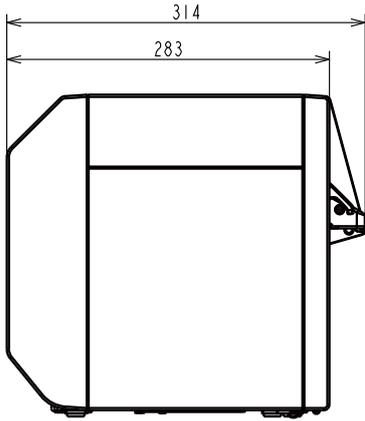
## 電氣的仕様

項目		仕様
電源供給		専用 AC アダプター (AC ADAPTER, K1 型番: M248B)
定格電圧		DC 42 V
定格電流		1.38 A
消費電力	動作時*	平均 約 28.2 W
	待機時	平均 約 2.6 W
	電源オフ時	平均 約 0.13 W

\* 動作時は、弊社動作条件による

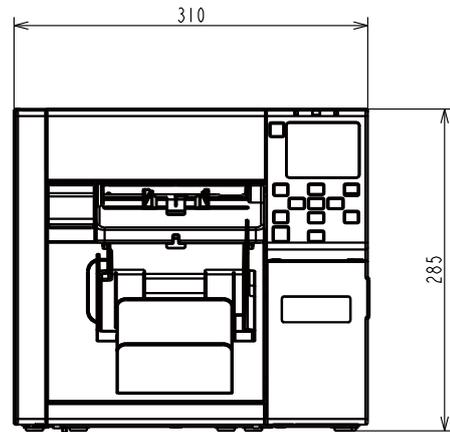
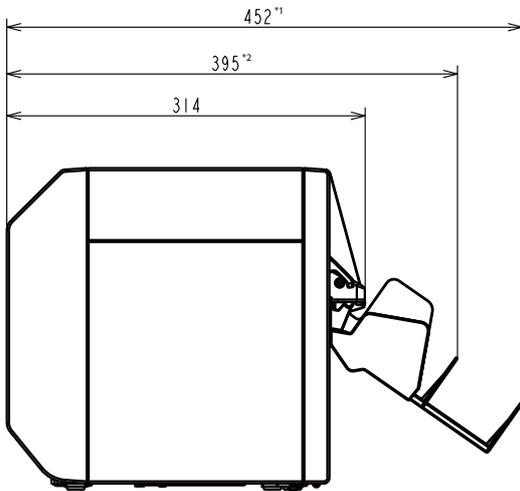
## 外形寸法

項目	仕様
高さ	285 mm
幅	310 mm
奥行	283 mm



単位：mm

### 排紙トレイ装着時



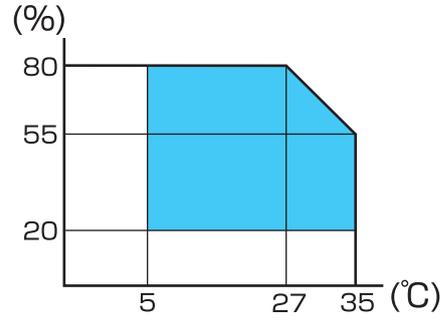
単位：mm

\*1：排紙トレイを伸ばした時

\*2：排紙トレイを縮めた時

# 環境仕様

温度/湿度	印刷時	5~35°C、20~80%RH 非結露（下図の網掛け領域）			
	バーコード印刷時	15~35°C、20~80%RH 非結露			
	保管時	出荷梱包状態 (インク非充填)	-20~60°C、5~85%RH 非結露 (-20°Cまたは 60°Cの場合 120 時間以内)		
		インク充填状態	<table border="1"> <tr> <td>フォトインク 仕様</td> <td>-15 ~ 40°C (0 ~ 25°Cの場合:6 か月以内) (40°Cの場合:1 か月以内)</td> </tr> <tr> <td>マットインク 仕様</td> <td>-10 ~ 40°C (0 ~ 25°Cの場合:6 か月以内) (40°Cの場合:1 か月以内)</td> </tr> </table>	フォトインク 仕様	-15 ~ 40°C (0 ~ 25°Cの場合:6 か月以内) (40°Cの場合:1 か月以内)
フォトインク 仕様	-15 ~ 40°C (0 ~ 25°Cの場合:6 か月以内) (40°Cの場合:1 か月以内)				
マットインク 仕様	-10 ~ 40°C (0 ~ 25°Cの場合:6 か月以内) (40°Cの場合:1 か月以内)				
標高	0~3000 m				
騒音	約 58 dB 弊社評価条件によります。				



## 用紙仕様

本製品で使用可能な用紙は以下のとおりです。

用紙種類	マットインク使用時	フォトインク使用時
普通紙	✓	-
マット紙	✓	✓
上質紙	✓	-
合成紙	✓	✓
リストバンド用紙	✓	-
光沢紙	-	✓
光沢フィルム	-	✓
高光沢紙	-	✓

# インクカートリッジ

型番	CW-C4020	SJIC43P-BK SJIC43P-MK SJIC43P-C SJIC43P-M SJIC43P-Y
形態	4色インク別体型専用インクカートリッジ	
インク色	ブラック（フォトブラック(BK)、マットブラック(MK)）、シアン(C)、マゼンタ(M)、イエロー(Y)	
インク種	顔料インク	
有効期限	プリンター装着後 6 ヶ月、使用期間を含めて製造日から 3 年	
保存温度	個装輸送時	-20～60℃（60℃の場合、5 日以内）
	個装保存時	-20～40℃（40℃の場合、1 ヶ月以内）
	本体装着時	-20～40℃（40℃の場合、1 ヶ月以内）
 注意	インクカートリッジの中のインクは、0℃以下の環境で放置すると凍結するおそれがあります。	

## メンテナンスボックス

型番	SJMB4000	
形態	廃液吸収材一体型メンテナンスボックス	
保存温度	個装輸送時	-20～60℃（60℃の場合、5日以内）
	個装保存時	-20～40℃（40℃の場合、1ヵ月以内）
	本体装着時	-20～40℃（40℃の場合、1ヵ月以内）

---

# 付録

---

## 消耗品とオプション品

本製品で使用可能な消耗品およびオプション品を紹介します。製品の販売代理店でお買い求めください。

詳細は下記 URL から製品を選び「オプション・消耗品」にてご確認ください。

<<https://www.epson.jp/products/label/>>

---

## インクカートリッジ

インクカートリッジは4色あります。ブラックインクはフォトインク（BK）/マットインク（MK）の2種類あります。<sup>\*</sup>  
本製品で使用可能なインクカートリッジは「[インクカートリッジ](#)」76 ページを参照してください。

<sup>\*</sup>ご使用のプリンターによっては、マットブラックインクが使えないモデルがあります。

### 純正インクカートリッジのおすすめ

- プリンター性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のインクカートリッジを使用することをおすすめします。純正品以外のものご使用になりますと、プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンター本来の性能を発揮できない場合があります。純正品以外の品質や信頼性については保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。
- 本製品のプリンタードライバーは純正インクカートリッジを前提に色調整されています。純正品以外を使用すると、印刷品質が低下することがあります。インクカートリッジは純正品のご使用をおすすめします。

### インクカートリッジの回収

環境保全の一環として、使用済みインクカートリッジの回収ポストをエプソン製品取扱店に設置しています。回収されたインクカートリッジは、原材料に再生し、リサイクルしています。最寄りの回収ポスト設置店舗はエプソンのウェブサイトでご案内しています。

<<https://www.epson.jp/>>

### インクカートリッジの廃棄

一般家庭でお使いの場合は、ポリ袋などに入れて、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

---

## メンテナンスボックス

メンテナンスボックスとは、インクの廃液を回収するボックスです。本製品で使用可能なメンテナンスボックスは以下です。

型番：SJMB4000

### 純正メンテナンスボックスのおすすめ

プリンター性能をフルに発揮するために、エプソン純正品のメンテナンスボックスのご使用をおすすめします。純正品以外のものご使用になりますと、プリンター本体に悪影響が出るなど、プリンター本来の性能を発揮できない場合があります。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。エプソンは純正品以外の品質や信頼性について保証できません。

### メンテナンスボックスの回収

環境保全の一環として、使用済みメンテナンスボックスの回収ポストをエプソン製品取扱店に設置しています。回収されたメンテナンスボックスは、原材料に再生し、リサイクルしています

最寄りの回収ポスト設置店舗はエプソンのウェブサイトでご案内しています。

<<https://www.epson.jp/>>

### メンテナンスボックスの廃棄

一般家庭でお使いの場合は、ポリ袋などに入れて、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

## 排紙トレイ

排紙トレイは、印刷後にカットされた用紙を一時的にためておくことができるトレイです。

以下のサイズの用紙を保持することができます。

最大用紙サイズ：幅 105 × 長さ 148 mm

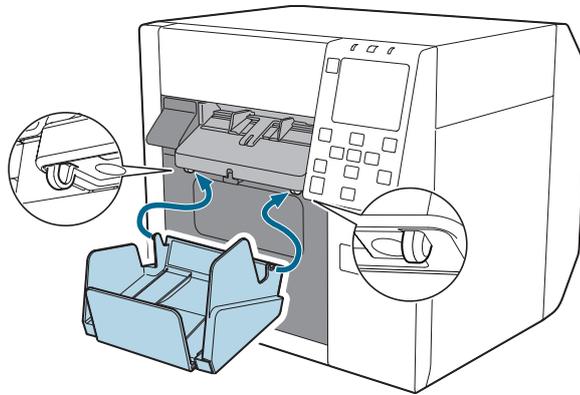
最小用紙サイズ：幅 76 × 長さ 54 mm



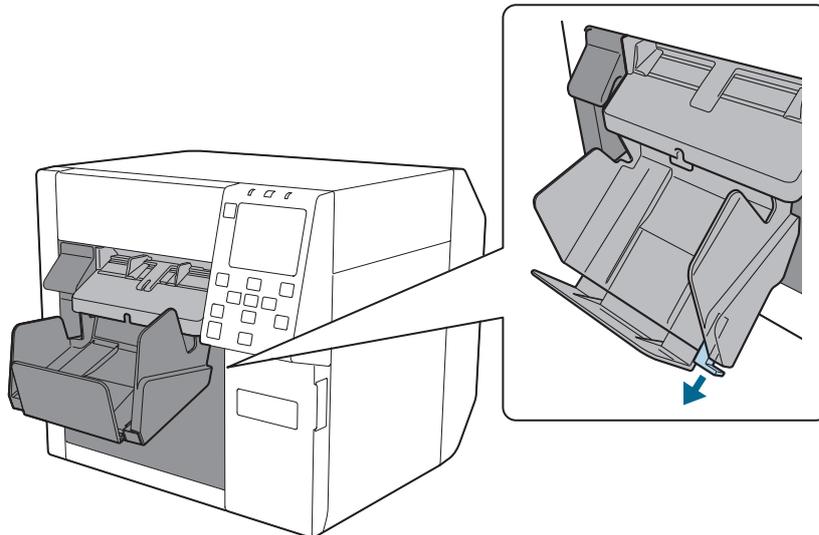
ロール紙の場合、用紙がカールしているため、複数枚印刷すると排紙トレイからあふれることがあります。

以下の手順で、排紙トレイを取り付けます。

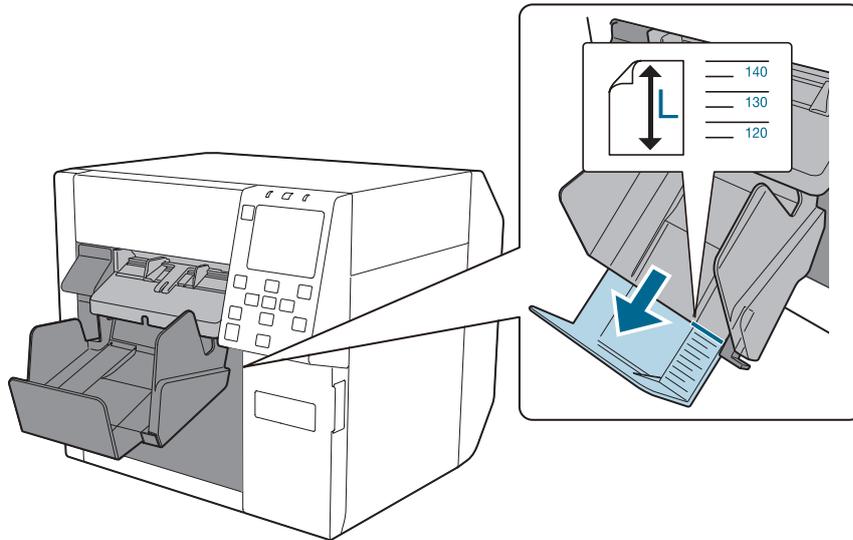
- 1 排紙ガイド下側のフックに、排紙トレイを取り付けます。



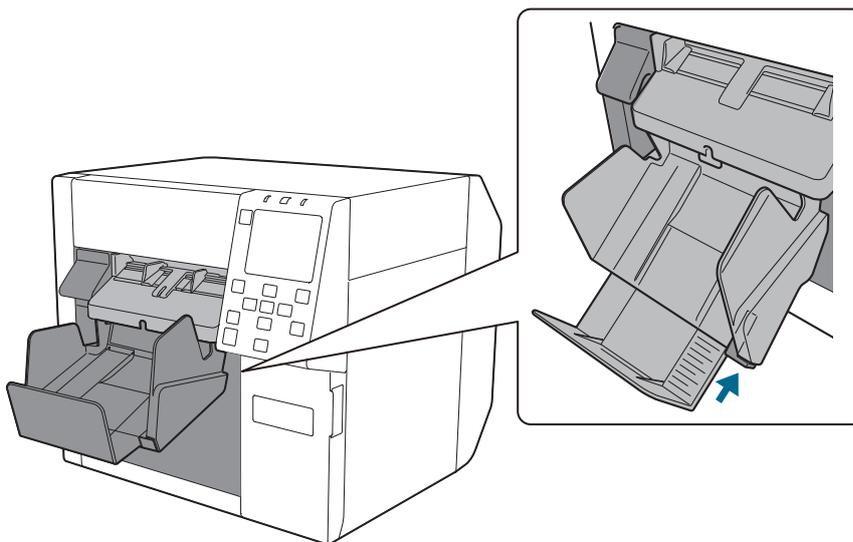
- 2 排紙トレイの右下のレバーを引いて、ロックを解除します。



**3** 排紙トレイの手前側を引き出し、用紙の長さに合わせます。



**4** 排紙トレイの右下のレバーを押し込んで、ロックします。



## OT-WA34

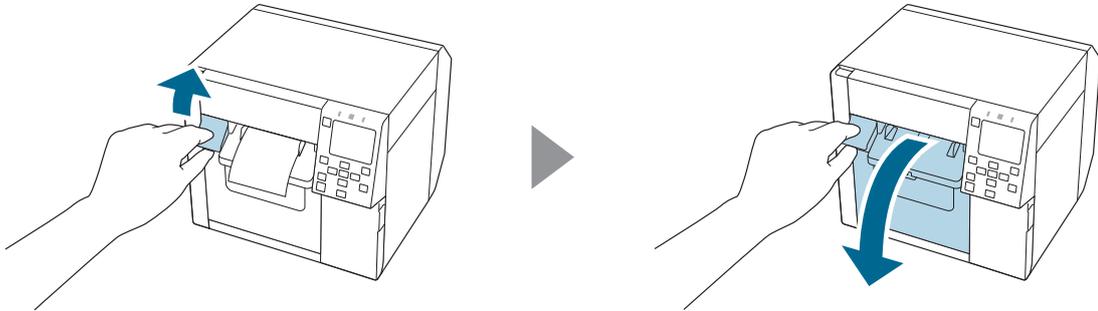
OT-WA34 は、本製品に取り付けられるオプションのリストバンド用紙専用アタッチメントです。リストバンド用紙に印刷を行うときにプリンターに取り付けて使用します。

### ⚠ 注意

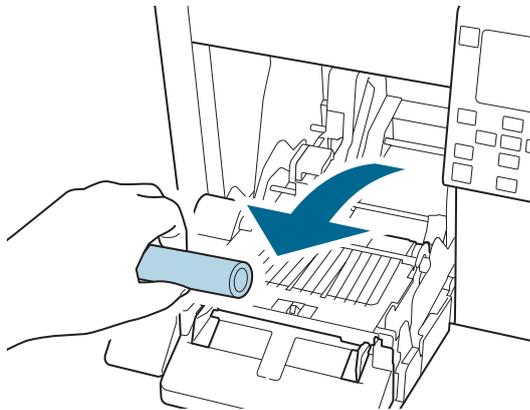
- リストバンド用紙（WB-L1/M1/S1）をご使用になる際に必要となる製品です。その他の用紙、ラベル紙をご使用になる場合には必要ありません。
- プリンターに取り付ける際、または取り外す際には、ケガをしないようご注意ください。
- リストバンド用紙に同梱されている取扱説明書をお読みになり、正しく安全にお使いください。

## 取り付け方

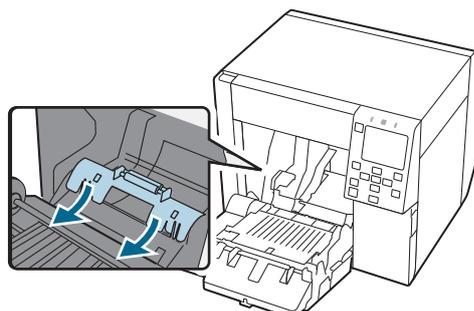
### 1 前面カバーを開けます。



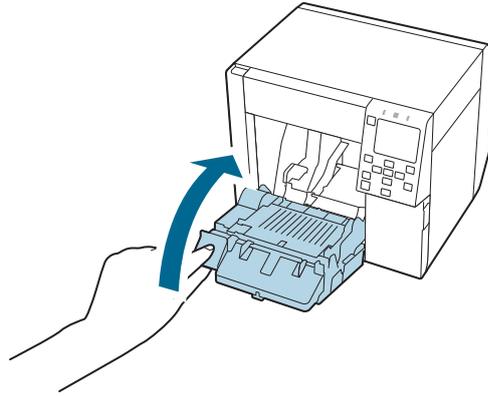
### 2 ロール紙または芯を取り除きます。



### 3 OT-WA34 を、前面カバーの内側の溝に差し込んで取り付けます。

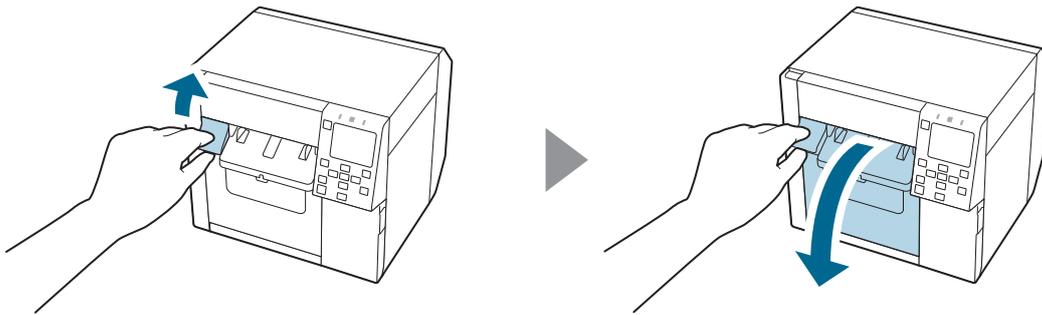


4 前面カバーを閉めます。

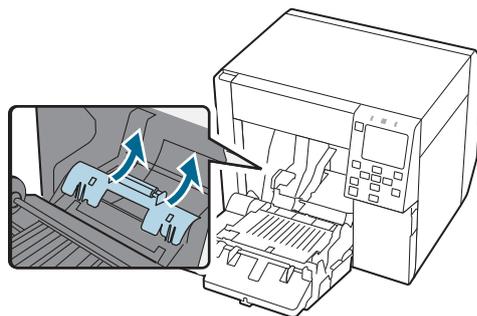


## 取り外し方

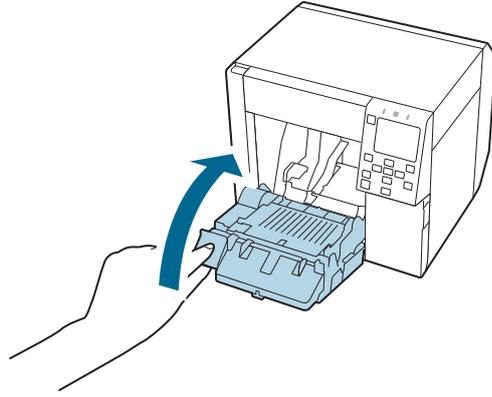
1 前面カバーを開けます。



2 OT-WA34 を取り外します。



**3** 前面カバーを閉めます。



## 使用制限

本製品を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接関わる装置・医療機器・防災防犯装置・各種安全装置など機能・精度などにおいて高い信頼性・安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で当社製品をご使用いただくようお願いいたします。本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器など、きわめて高い信頼性・安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認の上、ご判断ください。

## お問い合わせ前の確認事項

本製品についての技術的な質問や疑問、あるいは障害がある場合、以下の情報をご確認の上、販売店もしくは弊社開発者向けヘルプデスク <[https://www.epson.jp/support/support\\_menu/ks/19.htm](https://www.epson.jp/support/support_menu/ks/19.htm)> にお問い合わせください。

<b>！重要</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 弊社への技術的な質問、疑問の問い合わせ内容については、弊社のプリンターに関することに限らせていただきます。それ以外の Microsoft Corporation ないしはその他の会社が所有する技術に関する内容については、それを所有する会社にお問い合わせください。</li> <li>• 障害が発生した場合、お問い合わせの前に、物理的な障害（接続、電源等の問題）がないかを確認してください。</li> </ul>
------------	--

- 問い合わせ分類：障害 / 質問
- 日付：
- 御社名：
- 部署名：
- お名前：
- お電話 / FAX / Email：
- コンピューター情報：
  - 製造メーカー
  - CPU
- OS（サービスパックも含む）：
- 対象プリンター機種名：
- プリンタードライバ：インストール済み（OS 標準 / Epson カスタム） / インストールしていない
- 対象プリンター接続形態：USB / LAN / MS 共有（クライアント / サーバー）
- 印刷ツール：ローカル（LPT / USB） / OS 標準 Standard TCPIP / OS 添付 LPR / Epson 製 TCPIP 印刷（名称） / 自社カスタムアプリケーション / その他（製品名/Ver.）
- ファイアウォール：OS 標準 / パーソナル（製品名/Ver.） / 無し
- 御社アプリケーション情報：Windows サービス動作 / 通常 EXE 動作
- 弊社アプリ動作状況：EpsonNet WebManager / EpsonNet Log Browser / EPSON Monitoring Tool / EpsonNet SDK for Windows / PrinterSetting / その他（名前）
- 障害の現象（or 質問内容）：
- システム構成：コンピューター、ネットワークなどハードウェア構成と、ソフトウェアモジュール構成
- 障害の再現手順：操作手順、関数実行手順、現象を発生させた関数とその引数の値
- 障害の再現性：再現する（ 回中 回） / 再現しない

## ご注意

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断で転載、複写、複製、改ざんすることは固くお断りします。
- (2) 本書の内容については、予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容については、万全を期して作成いたしました。が、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
- (4) 運用した結果の影響については、上項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- (5) 本製品がお客様により不適切に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修理・変更されたことなどに起因して生じた損害などにつきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- (6) エプソン純正品およびエプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着してトラブルが発生した場合には、責任を負いかねますのでご了承ください。

## 商標

Microsoft、Windows は、マイクロソフト グループの企業の商標です。  
その他の製品名および会社名は、各社の商標または登録商標です。

©Seiko Epson Corporation 2021-2024